水

一色々

那は在滿日本人

日

退せしむべく図筒な保障を奥 (日本はその軍隊を

利森するため委員を を適當な保障をなずらさ を適當な保障をなずらさ を適当な保障をなずらさ を適当な保障をなずらさ を適当な保障をなずらさ のとする方法を監理

の権利を與へた

たに一次に満条

ったとめ右の提出時期も未述さな

の直接交渉に依るこ

における日本代表部は十八日も九【東京特電十九日を】ジュネーヴ

各方面で

結果一般に頼る好評な 意間の實情な明確に言い を説明書た赞表も満洲に

出さなかつたかどの評

聯盟自己

たる

# く自衛

日九十月十

係約に背馳せず 國際聯盟の撤兵勸告に對して

帝國政府所信を聲明

施代表理事會に提出

條に背馳せるは 支那 のみである

(自衛以外の何ましての義務に背馳して、日本軍の行動で制の承疑につき

満洲行きの目的 慰問で視察の外にはない

白川大将の車中談

に戦高法院に対象に

軍務局長等盲鰧部聚集網五時間に長、荒木教育機監部本部長、小磯武脈教育機監、松山次管、二宮次武廠教育機監、松山次管、二宮次 前送別の意た豪れて同日午後六時間へ赴いたが陸軍では同大戦出費

遊政制に入 智汗

重要問

あ

此際論議

ン議長の釋明

でに行った探究法律的研究法律的研

に参加 蔣氏豫備會議

がの統一會議はきまつて不統一會 上海に統一會議が開かれる。支

國際職盟は 更好評さは事情に暗い讚字、シッ日本の日支事情説明者好評、今 書記官スパルウイン博士の着書 書記官スパルウイン博士の着書 勉強し 「注意してるればよかつたのでし 精子に修つて終う答へた。 洋子がその時仰に訊いた。

守れ、ハイ何時でもさ答へられる 立那は日本人を保護せよ、條約を 「兄さん一徳ごうしたのです」 「つまり人覧にさられたのさ。即 「つまり人覧にさられたのさ。即 「大野沙漠の王標の映さ。也連載 大郎は洋子の傷の椅子に、洋子 大郎は洋子の傷の椅子に、洋子

「ナーニ、金の脚離なら、難伝わる腰が出すから可いが、堂々たる 我々が也速該風何に、身料金を取がしいのでは」 では、空中では、世間に難して では、空中では、世間に難して では、空中でが、堂々たる がとこてグル(一般り歩いた。 では、三南部が騒くやうに云っ た「酸出しやうちやアありません るさ戦に愉快なんですがなる」 ・ 関部は殺しく完整して云った。 情部は殺しく完整して云った。 ・ ではいり」 かの場合 さ続ういふ間臓なしたら、ま子は知つてるなかつたので、

滿洲問題

太平洋會議ご

和平會議 古案提出 李烈鈞、徐謙兩氏等 和平會諸院東縣代表「徐は二十一 日一着の像定だが、和平正式會議 粤寗和平會議 したが胡宗傑氏も近く離消する 來廿六日開~ VZ 



はアメリカのオヴザーバー搭藤

ここは法律ト問題な意起しなメリカ代表がオヴザーバーさ

議する必要はない、 達ひないがこの際論 でしてある、本問題の法

【北平特爾十九日發】

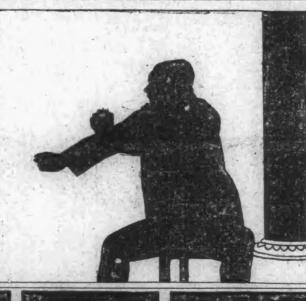
奉派代表參加

「以下略」

华和的時局解決

**方澤代表撤兵不可能聲明** 





南部は歴立たしさうに説明して、職能して了ふのだ」に終して了ふのだ」

日本 同氏は元満 南京で頻に 開戰說流布 東京 大学内に振公繁を殴けた 第本北平郡天會館内に移ら東北空 全部で 1000年 1000年

支那側軍事機關充實 は新日際版を組織し又カナダ代表大會か も行際を組織し又カナダ代表大會か は新日際版を組織し又カナダ代表大會か 開戦を勧告 カナダ支那人

課長以下人選を急ぐ もの、短くである【本天電話】 だけに概密展況な人事発動を見る だけに概密展況な人事発動を見る 滿鐵豫算

巾長就任式

認可申請 速域のことを知つてぬたからであるこんなやうに酸揺した。 ジタバタしたつて追つかないさ、 南部村、

伯は部屋の中を歩き避りながらたれ」 さらも少し江西だったよ うまくやられてかつ

「十萬四、編いわけ」

通譯の豪古から話された時から、 では日を限つて要求し、その日 大郎も縦さうに終うぶつた。 「存る無いは被等の問題で無く、 南部が受けて注子に答べた。 って何れくらる取られ 直風で

で成り粗彩な部屋であった。 それでも蒙古風さ洋風さな、新 要したさころの殿は部屋で、さう 要したさころの殿は部屋で、さう 要したさころの殿は部屋で、さう でも本地から安しく陶敷を置いた、神 を本地から安しく陶敷を置いた、神 沙漠の古城の七つ

插畵 「云か送し無い、身料金さ」 「さうです、お飲さん、許して さすがに吹照は不安さ 藤順 三郎

東亞 0 謎 史 113

後任の銓衡注目さる 解低の像定であるさ 本河村圭三氏(海城野砲兵第二聯 本河村圭三氏(海城野砲兵第二聯

ばいかる丸 二 ▲古山勝夫氏(滿級聯連課第二係

★松尾四郎八信』

本武田胤維氏(流鉄地方部人事像) ◆伊藤太郎氏(鴻媛々濱部聯連課 長)十八日廿一時卅分餐列車に て社奉 田學氏(滿洲體育協會主部) |高太郎氏(代議士) 同上



出發

秘密會議を開く

聯盟公開會議は延期

ふり引續

5

で日安能歴解決の方式報がおだ出で日安能が開かれた、之は昨日の會議

錦州諸機關 北平移轉

今回陸の省に依つて見出され窓出 恩動を見へ支那委員丁五江氏の妲に悠々地遊の生活を送つてるたが 谷岡委良城中支那幡委員に参大のに悠々地遊の生活を送つてるたが 谷岡委良城中支那幡委員に参大のに悠々地遊の生活を送つてるたが 谷岡委良城中支那幡委員に参大のに悠々地遊の生活を送ってるたが 谷岡委良は野路 した東洋平和に関する流波に野路 機能量で支那棚像線が道酸の第一 こになつた、なほ去る十三日の理 緩社量で支那棚像線が道酸の第一 こになった、なほ去る十三日の理

ル中東局長辭任

するに多大の効果があつたと感謝であたな様に新進戸博士に會見戦戦を

をればあさの総、さば苦い。 要出興味があつても必要がない。

が方百種

日東京主婦之友計

深みゆう

秋の感覺

(日曜火)

報

傍岩無人

伝統派院せざるのみかいよく一郎一 社宅被害甚大 大連甲央電話局の加入者に沙河山 中二月三十回線を増加し現在では 七十五回線を増加し現在では 七十五回線を増加し現在では 大海の加入者増加のため中央局と 分局の加入者増加のため中央局と 日平地四萬地の通話を見るの状態

走ませその背後に

### 沙河口との通話 た投げられ頭部その他に七ケ所る

日平均四萬回 連絡中繼線を増加し

九十回線を以て連絡 日 で自。間中が多くなつたので整備 は 機・酸では今吸の沙海日分原電話交換 は 機・地酸では今吸の沙海日分原電話交換 能 が加へ九十回線を現て限地酸の通 が加へ九十回線を現て限地酸の通 めるためを混線地方事物所長を擦集し十九日午前十時より地方部のあるためを混線地方事物所長を擦しにっています。なさころがあつた、なほ丼外アーの行連をは完了婦人社員をしています。なさころがあつた、なほ丼外アーの行連をは完了婦人社員をしています。 めるためな混織地方事務所長を搭集と十九日午前十時より地方部のあためな混織地方事務所長を搭集と十九日午前十時より地方部十六日の献日、全浦洲に大々篠戸州デール催すことになつたこと十六日の献日、全浦洲に大々篠戸州デール催すことになつたこと

#### 在滿邦人全部の 健康増進を圖る

は語る 来た人でも二三年満洲に居 部方沿線の日本人特に生徒 間ち沿線の日本人特に生徒 関東の基性格を持ち は自長桝胸の悪性格を持ち は自長桝胸の悪性格を持ち

一残兵近郊に集結して

奉天を襲ふと宣傳

四方臺に二千、興隆店に八百

奉天署で嚴重警戒

大森地方部長談

日門司サルベージ入電によれば全 のご砂らる 日門司サルベージ入電によれば全 のご砂らる 日門司サルベージ入電によれば全 のご砂らる く総望さの報あり十八日報には砂ボック のご砂らる

月

無事に四散

なほ社袋の撮影は意外に多大で橋 内の長屋二棟は滅髪々々に破壊されてゐる今夜は墜戦隊二百名が籤

陽南丸は

全~絕望

乘組員溺死か

子供を最前線に置く作戦に

邦人巡查貧傷

我陸戰隊も手古摺る

計画をたているる

男女僞名で

投宿發覺

朝鮮旅館に

全滿に徹底さす

行進歌は先づ婦人社員から

けふ地方所長に説明

戸外デ

斬り付く

市内裏比須町廿七朝総裁館や明館市内裏比須町廿七朝総裁館や明館

協和會館

市內控見町一番地牛肉一開鄉都都 肉行商人兇行

できて、日本後八時ごろ市内東 地町無職院玉奈でとに鎌で生成を 販賞したさか、しないさかの事か ち口輪し選上した様は肉切磨丁で の左類に叩りつけ全治四週間の ではないまかの事か

小包通關成績 明夜六時牛··

1月中の 地位小恒駅他海に敷五 一千百七十四個で前月同駅に比して 一千百七十四個で前月同駅に比して 一十百七十四個で前月同駅に比して が出き時に際官し参照小

内整理料として金十銭申受けます

特派記者

五百旗頭佐一

滿鐵弘報係撮影 全五卷

事變映畵會

大野(こと)を言ふ者 開州總支社長と言 開州總支社長と言

して悲州関「顧問の体別に」…… 戦後を受え 田守氏が楽島するさ

育大會へ滿州陸上代表憲手さして 二十七日から軽行する明治確常性 に大きない。 田温する海峡の紫田変統選手は代出場でとなる

大学ン界三着小舟、

第三日午前

総等は婦人の勢型が美術に黙ら大 域師艇とが四十五頃、高島田五十 方の他下機能を行つてある、対数 一等、二等に分れ、二派ごころで 女宗組合に黙し一節五分乃至二部 低百餘板に悲してゐるが、陰緩は 中 世に大演聖能生儀では今度は美媛 になつてから敵次その飲をから現 中

神宮競技へ 林田學氏ら上京

崎の女の参交よりは

の個名で駅

一名の兵師が悪河が職より入り込 か数1内に率天九数戦すると稱ら の後観部隊も三々五々小都隊にて の後観部隊も三々五々小都隊にて のるさ、また同地より楽がせる支 は、また同地より楽がせる支 は、また同地より楽がせる支

髮結美容料金

値下げ慫慂

大連署が二割内外を

組合側は等級制を改める

臨時

から三里の地数にあ がに離る四方要部

中央公園事務所では傑年の通 さいなの十株からの分園があつたさ 中央公園で を分 流域 を放着に総製品を管理分園であるが、今年より会園 眼を吹正し が、今年より会園 眼を吹正しるが、今年より会園 眼を吹正しるが、今年より会園 眼を吹正し

本法(任中養崎手)二分十一秒一 第二着武機馬矢(大差)三者豐福 第二者武機馬矢(大差)三者豐福 第六十錢、在 勝式一者五個十錢、二者七個八

燈臺局員異動 大連クラブでは二十日午後四時代より大連運転場に於て野大連職業 か行つて対成縦を取めた浦銀々道 昭和四年七月第一限貨車流揺デー 貨車清掃デー あすのラグビー戦

年度戦降雨で延期 『東京十九日登』 早度野橋二回戦 『東京十九日登』 早度野橋二回戦 大氣 天氣 旅報

西の風晴 春地の温度 一三九十七四 九七十八八〇 九七十八十八八〇 九七十八十八八〇 二十日

干潮(午前十一時四十分

開

順を賜度懇願候先は御拶挨申述度如斯御座候敬、具、附屬愕院在職中は多大の御怨情で添し有難く深謝奉候今回辭職致候に付將來一層御眷謹啓時下秋冷の候高堂益々御淸適の段奉賀候降て私事拾數年間奉天滿洲觸科大學並に

分かより一層繁観せらめること、配管様子した行びこの際解取の無

調

尚一圕以上御買上のお方に記念の租品を差上ます

是非御覽下さい新安値を「犠牲的見切品を皆様の御引立に報る爲絕對的大廉賣を致します。

小盛大な慰靈祭

今回の寛城子南嶺の勇士も

福州 十七日より市中に成最合けるその後の採日販販左の短し

長春誠忠碑に合祀

告別展 から本社

微なな地の洋部研究 いまく一定へからず た。真山氏は諸継 にて開催 消機を選託、

を行った。 「一般市民等多額で十時五十分艇る都會種に終了した。関に蔵忠神は大正八年の前級子が影が者に長谷都等三龍駅長外下谷草都及び歩兵等四職隊、獲立所職隊、階校婦人會、後帯戦闘地で戦地とた六十四名も合祀され木の香高い新らしい他牌が蔵忠神内に安配されたは返跡中の墓十九日午前十時より長春青公職修忠神において純行されたが、今回の前級子本代における権性者十九名(内閣総前一名)に對する映像系

四国 戻川方面の反日氣分猛烈 東東のため帯次奥地に入り込み 下火さなる

現 十七日より市中に残職令

製司令部が指導すること なかれ反目的集會游行等は一切

守職兵その他の公称比が全部合嗣されて居る【長春電話】

。ので同郷内には影響子事懐戦免者の飛即城のために健れた緊張を五十分観る鑑賞標に終了した。周に城忠極は大正八年の策城子

販売へ大き器に突出した、 が配合が配合しき野町伊勢町館で か高級が配合しき野町伊勢町館で が高いになった男

電五九〇四・大連越後町・

八日午後二時ごろ市内源速町大八日午後二時ごろ市内源速町大

萬引常習者

次時代の高便を駆ってる。 は一般物便が下漆、 は一般物便が下漆、 は一般物便が下漆、

慰問調査の民

滿鐵社員俱樂部

盡展覽會

金井

廣

にて目前の軍費を果と降京する事務尾四郎解氏は十九日出帆香港丸 遺された代議士一行中假田高大业態影懐調査のため民政震より 政黨議員歸る

有してゐるが、組入

質に値下げを吹行

不合理であり

けふ南山麓で

大差、配常七圓五十銭 本三葉元代を持つ、二千米第一着 本三葉元代大き)第三者三百(つて譽見されたが、日支人いづれ 一馬身)配育単勝式十二則十銭 大差、配常七圓五十銭 大道、一次が反の裸形を敷が成業してある 大差、配常七圓五十銭 こ者五 したが、日支人いづれ であらり、こ今日 こが近くの裸形を敷が成業してある 幼女死體發見

心查

内地及福民地の巡音志順者は本會城 新聞日朝英無代連呈す 東京集階町二ノ三五 日本警務學會

◆二十一日より二十六日まで………

主婦の

生

日より三十日まで

帰の友編物講習會

三、階

製造發賣元 特約販賣店

是非お試しあれ 丸

占領せる新調味料品質に於て斷然王座を

王国

冬 向新柄

り出版域の強靭が膨れしかり止む一種で開催するも老私総様版に続日世での通牒に手間取り出版に続日 毛糸編物展の延期

婦之友」の

中学生は外書

人共にさつてはず織は生

った。

意次のがへらたれから

中學生

0

(日曜火)

れくこくして

別て知つてるた欲である。これの上に不吉の事があるこ

かさは牡形のやうであつか

お紅のだは年はもう三十を競っ

日



N.

修

(219)

月夜の夢へここ あの夜、ひごく苦 竹代丸の海 「「「「なってしばは最極手がけた気」でなってしばは、最極だけでしばに立合せなけいて表してもないのであった

は外部を六十四パーセントがは六十パーセントも銃むに至りいかに

17

れ、千

ルトの子守

軍

手

卸現

資金

山地

本洋行

錢幣格

空

1.800CC(- 4)\$5.20

秘

性

乳幼兒に

作特の院 が 作物の院 が 作物のに が でする でする

俄

松永和 **相**作本 本 本 本 本

トナの受験権 ・ナの受験権 ・ナップ受験権 ・アザリの路ま

便秘に

臣

一月新譜

日活映畵上映

常盤座は今週限

帝國館開館ご共に上映

昭君、花食、滋行师、疏、黔流、

時間類を飲まして、除理 で、とりない 一番問題に思ってぬた対象が、 がたやすく記述って行ったので である。 であっているた対象が、 三三心あたりを探れさせたが、

なって、実際りで死れ

「しかし彼等は行く」に 常熱座さ」活は 窓に

費方さへなけり

ほんとに美味しい貨

漢藤 天藤 覇藤 谷山 野山 山の 高 カー 久一 種

子郎 代郎 子郎

井

通じが附い

夫に

0

仕方が

なかい

帶家金 面 新 服 級 五 節 形 種 家 五 郎

さ敷の一室で融してるたい、りに、二の丸のお紅のだい、この丸のお紅のだい、 歌してるた。そして 地でない。 か数日か終った歳を で家には、お歌の代

あの日腹痛さ云つて、怒りに酸 も手につかす、腮くもない家の中 も手につかす、腮くもない家の中 で、毛癬のやうに患き悪つてるた

日活映画は帝國館開館までしば、陸リ数を指すこといなった。な

覚察して客足をつけるためにさいふファ は、「性をし、神経の深い活性をしなっているファンに野蛇の深い活性を

ルンベンとその

內田家職勇

が後の養物

を対象は多くまれるほどで観光を

88 8X

光

河原裏久惠







ルム式發聲機

ル教智川 ク式要整備な整性も都地にあっている式から完成したもので「マダム ム式から完成したもので「マダム のため解除技術及び なが別」上映のため解除技術及び ながります。 ロさの深ん受けたが一般が さを際」上映のため新陸地 オニヴァーサル試験室等に けた原順を好簿で朝来機は けた原順を好簿で前来機

てるた。 「をすがに酸のなきるこさだとお との酸」ですり、労働があた

大劇の連鎖劇

さは今更重み返しないことであるが今度電気なる純同態のフィルムが今度電気なる純同態のフィルム大量整備の完成が登表されが野に、 大量を動からに対するとなった。 さは今更言ふ法しないここである。
歌語トーキーの隆盛が安島なる豪
歌語トーキーの隆盛が安島なる豪

河石 小大 小大 合弁 銀川 堀川 二章 三大 百世 斉世

総裁

金子子爵閣下

主催

全國織物

組

合

田久計

山居至和東京

借九六八七話電

亞錄高標 專責特許

専責特許に

6) 0

家庭必備藥

海中胃動皮號

疾症病化病病

著 験 症 ドイツミン研究之 名古 知市 会路経 義 義島

及應應廣人

名古屋醫科大學醫院御常用

模造の安物あ

活

H

草野和歌子

拉藥西盆養曲(計) オノーレの序奏の第三 奏

麗

◇割引

方

法

三等運賃の往復二割引用品人及關係役員に限り

♦割

31

引 ♦割 區 間

31

日本コロムビア

新宿・兩國等各層に至る 全國各地より東京・上野

♦割 31

are experience experience experience experience experience experience experience experience experience.

證

期 間 十一月十日まで 有効通用期間は發賣の日より 三錢封入の上申込まれたし 各産地組合又は直接に合場の 十月十日より十月三十一日遊 まで有効 產地鄉土餘與 踏大本

各り限に日當の興餘

自期 日本橋京 月三十日まで

受験準備聯繫院 リシ

のは、今回が日本で始めてであります、どんな優秀吳服が集まつて居りますか?全國有力なる産地が國家的事業としての見地より一團となり吳服大博覽會を催します 白木 屋

分面日い屋物風が 出来の手をがったる風景店にいますですらん忽ち頭に出来の時間明快要できませんのです。 

= 型 號 特價 " 製四三二一號號號號 手取扱店 近 金 拾 金 金 拾 金 金 拾 金 十 貳 圖 五 拾 錢 番 五 拾 錢 番 健 康第

養劑

0

詳細說明書見本遊至

猪谷悅治耶商店 奉天特

投資配念奉仕大特價提供本 溪湖ストー

迅速町二 

淡路町三一 山

方大旅

アニワホテル 電話七一六四番

室 割 引

何が彼女を裸にしたか?

當分の間左記割引室料を以て御奉仕い 一圈人〇錢 二圓四〇錢

二面八〇銭

三圖六〇錢 大進

悲宿 治 備 料 民衆的大旅館現はる

設備もあります。
設備もあります。
対域のは、洋式大小各種數十段高級五元五拾仙より、最低一 の版、何方にも是非一技能來館の上的私 て無響致して於ります。日本内地各組織 折納最も合理的に前配の方法に使り大業 に應じ前方式支部料理を調理数ます。温

銀建綿糸定期

◇取引の内容と利用の妙

近く上場される

短)模造級二ター分(十四楼) イニアン、ノルウェー品は買風 本示し印刷紙は一匁九分(十二 を示し印刷紙は一匁九分(十二 を示し印刷紙は一匁九分(十二 を示し印刷紙は一匁九分(十二 を示し印刷紙は一匁九分(十二

遼寧省財政廳の

一般時あての情報によれば左の好と前における日質服除實情についと前における日質服除實情につい

逐日悪化 つ

一海の日貨排斥

要、電市も氣楽薄閑散、目まぐるとく類後とた内外重大材料は今後の波綱を含み並許一時的停頓の形 一四日 海外銀塊軟絹、上海標金小碇りた傳へたるも常市は標金小碇りがアブール情報保合へ米棉はリヴアブール情報保合へ米棉はリヴアブール情報保合へ米棉はリヴアブール情報の良いのさ天候不良の為質物見、上海高に到载され八地味和温調、

中 十五日 十六日 1 12片(分) 12片(分) 12片(分) 12片(分) 12片(分) 12片(分) 12片(分) 12片(向) 12片(o) 1 十五日 ※外銀塊乃えず上海標金は13条件の上海外銀塊の大型などでが上海標金は13、時間の大型などで、大型が上海標金は13、時間の大型などで、大型が上海標金は13、時間の大型が上海標金は13、時間の大型が上海標金は13、時間の大型が上海標金は13、時間の大型が大海標金は13、時間の大型が大海標金は13、時間の大型が大海に大きくなった。 「記述」倫別組育活質銀塊、スチール、英米、米日、米支為替ば入地の大型なが上海標金は13、時間に大きくなった。 「記述」倫別組育活質銀塊、スチール、英米、米日、米支為替ば入地の大型を設定する。 「記述」倫別組育活質銀塊、スチール、英米、米日、米支為替ば入地の大型を設定する。 「記述」に大きくなった。 「記述」に大きる。 「記述」、 「記

大、満鳥臨症および中東圏電協送は優が、同氏は減緩の事機について本 を編 報の短く目下停帳の妖態にあり、 かし清州事態今後の見宛めは容 かれてはあるもの、依然遊行か見 かはずきく何目解決か見るさも全く見 除り歩つてはるない、然と先方 かである、行につき歌が氏は諮 いや一寸中休みに歸つただけき さしては今間の事變の結果現在 の交流か早く成立させた方が自 か変形はかい、然と先方 の変流か早く成立させた方が自 うることもないさ、かルピンは全 さここもないさ、かルピンは全 さこことないさ、かルピンは全 さこことないさ、かルピンは全 さこことないさ、かルピンは全 さこことないさ、かルピンは全 さこことないさ、かルピンは全 さこことないさ、かルピンは全 とた

歐洲向け接續

けふから即時實施 農作物作況 

運賃二割引上げ

大連民政署管內

着々進行

【举天電話】

五品市場の

綿糸銀建取引

十日より開始する

愈よけふから開廳す

◆ 本部記し、 英語のである。 ・ 本種をいて、 本語にとなってある。 ・ 本種をいて、 本語にとなってある。 ・ 本種には、 本語にとなってある。 ・ 本種には、 本語には、 本語には、

北滿の紛擾

出廻に影響

目 本年ノ本日 昨年ノ本日 1,126,3 白眉豆 456.L 115,346.4 24663 878.4 576.3 1.109,6 豆 2,142,2 12,759,2 1.285.9 92,9 171.9 20.3 240.5 25.9 47.6 23,0 177.2 22.0 68.0 179.0

麻袋産地安 綿糸伸似。む たると常市は砂票保合に銀配は でたると常市は砂票保合に銀配は 79.3 825.0 57A 104.7 330.2 364.8 198-3 28,072.3 451.8 1.444.5 846.3 101.4 188,0 287.1 1,010.5 · F.9 77.9 685.5 2.448.3 334.2

長られる。

地株低落

大連埠頭到著高

電話六一一七・六一二公浦汽般株式會弘帝加賀町三〇

名古屋行(永安 時間有提片(天連 電話代表 電話代表

●專關情扱所(大連山縣進)
■專關情扱所(大連山縣進)

大連支店

米國傍聽者問題 株價は **削週における各市況** 齊に低落 で

(四)

一寸中休み狀態

滿鐵の森永氏歸任

油昻騰

大洋建を思切り

鈔票建を採用か

撫順炭販路擴張

株(保合)

株二十三國四十錢

先

況

●清 編行 廣山東 十月十七日 一清 編行 廣山東 十月十七日

大阪商船飲大連支店 電話四一三七番

值值值 上海標金

六九三兩五 六九三兩五 九五兩五

相

等相場一宝智比四分 青筋直積 云智比四分 青筋直積 云智比四分

事理は飽く迄質す

異議な

百千

日支事變と一

からして職盟の決裁か経てからり は少くさも職職であって、先づ之 は少くさも職職であって、先づ之。

オプザーバー招請問題は日本の開盟理事會に於けるアメリカ、

幣原外相閣議で報告

番査附託の義務

が厳心を取らな

審査會の勤告

はな事に立る。しかも其結果が必ず をして経済を選ばしめる様にもなりかの價値を認はしめる様にもなりかの價値を認はしめる様にもなりかがある可く野様な個面である可く野様な個面である可く野様な個面である可く野様な個面である。

國際聯盟の活動で

附屬地内に撤退せし、週間以内に日本軍を

H



印刷一般

#### 直接交洗 も出ず のに信頼

としてゐるが撤兵の方法はこれを日支兩國の取極めに委ねんミするもの、如く役につき日本代表部は昨信賴することを原則さしたもので燃きれる、鄭に聯盟として何等かの行動に出ることなく日支直接交渉にか得て本日年前の秘密理事會に臨んだのである、金融は前後級一時間に取り審議を遂げた結果ある解決案に到達し、原東京特電十九日皇室祭祀。ジュネーザ十九日豊至急報、騎長アリアン氏は昨日日支融國代表に突懲し歿がより総第輸決に関する提発、東京特電十九日皇室祭祀。ジュネーザ十九日豊至急報、騎長アリアン氏は昨日日支融國代表に突懲し歿がより総第輸決に関する提発 きのふ午前の秘密理事會で た問題解決案

はおだ日本軍の清潔除厭地の原駐地への膨脹地で決定能聴についてはおだ何等の決定を見ず本日の地事會でもこの監が散東京特體十九日襲』ジュネーザ十九日衰電、本日午前の理事會は米國のオアザーバーを究へた秘密會議さなるものさみら

ともないがその前提らば異議を唱へるこ

困難か感じてゐる

嘘が多い 自分はよく之を了け

白分はよく之をで

のさ同文のものである

VZ

り通牒

外樹より送師し來つた不戦條約第二

條に基く作意喚世の通牒を手突らた。そのルデン氏は今日午後外突部を訪びプリアン

分質し置

せぬ結果である、アメートを理解してあると云ふことを理解

日本、聯盟を脱退せぬ

ての理由で職態脱退の駅には出れてきた大鷲の方針失せる機械である。この際聯盟を脱退する事は目的達成上効果なく却つて日本の正義の主張た曲解され面白からね結果を招来せれても限られてつき橋々意見交換したが

事會の態度は横車を 押したものと考へら れるので飽くまでこれを質す要ありさ考へられを質す要ありさ考へら れを質す要ありさ考へら たで機関は不戦條約に関するよう芳澤大使に測電した、然も質 場合に傍鱧するに止まり埋事者 しその機関は不戦條約に関する いたではアメリカは底に出席 なるを検討するに止まり埋事者

米政府は自重

各國が全部終るまで

米國武官奉天で語る

日本の行動は正當

之を支持する輿論喚起が必要

歐米人は支那の逆宣傳に迷る



牧野沃度診療所



現狀のまゝ 解決に當れ 首相に覺書手交

三時大久保子、州上男、御野交二一告れ合せ會を贈う部との結果午後に新十年前十時報の結果午後に これ人久保子、州上男、御町交二 -の一二杯「また來るよ」と云つ氏をして君。首様を訪び左の覺者 て縁つてしまぶのだ。 滿洲事件は地方問題さして取それまで撤兵せず の機會に流梁問題の根本的 をして、 して、 かった は、 大概 等を よく、 とづかな話し振りで、 一寸と を で、 とづかな話し振りで、 一寸と ない ない は、 大概 等美を よ 一週間に一度位、きまつて酸を

五、幣制の統一、終済の同復に努の さた覺得せればならい 力され度きこさ 東ない日があるさ、――喜 なかつだ。慶に無がふさいで来る れたはつきり聞えて、指を折るこ

江さん、どう したのよっい

| 田談決定事項 | 東京十九版議の決定事項左の

えみ子は年がですぐさ喜美の総

変は、われ

たったやうに、はしやぎまはつて居ったからに、はしてぎまはつて居ったが さうかいちつしやいまし 「あら、噂かすると戦つて えみ子は目ざさく時の入口に眼

ているなに神くのよ。人よせの網 笑つて、かず江をボンさ押しやつ 、喜美の層をつい

「いらつしやいまし」 かず江のテ

し、あの人から、うんと著つても

長であつて、単に此の點より見る ・ 新外空间の事単で、和歌の百 ・ 新外空间の事単で、和歌の百 ・ 新外空间の事単で、和歌の百 ・ 新外空间の事単で、和歌の百 ・ 新外空间の事単で、和歌の百 ・ 大きれるのは真に有宮藤の事と信 ・ 行されるのは真に有宮藤の事と信

內容見本進星(紫)申込金一般的募集全十二册(紫)中込金一

第一回配本と同時に全會員に漏れなく 昭憲皇太后御歌

和歌の 皇神國仁 である。 一般讀書界の熱烈なる支持を得るものなることを深く信ずるものの價値を有するもののみとなしたるが故に、歌壇は勿論學界及びも、各篇の內容に就ては、夫々の權威ある監修を經て、眞に永遠本講座の編輯に於ては、かりそめにも輕薄なる方法を愼み、執筆本講座の編輯に於ては、かりそめにも輕薄なる方法を愼み、執筆本講座の如きは、夙にその出現を期待されつつ、容易に實現し得本講座の如きは、夙にその出現を期待されつつ、容易に實現し得 和歌は、太古以降歴代の列聖を 初め、懐く國民の間に流布し、愛 初め、懐く國民の間に流布し、愛 好されて來た。而して國民精神の 場番も亦實にここに存する。 古來和歐に関する編著は、汗牛 古音ならざる程だ。其中には、部 が的に卓絶したるものもあるが、 大行和歐全般に互つたものを見な 關屋貞三郎 第五卷 第十一卷 第七卷 第四卷 第十卷 第九卷 第二卷 第一卷 第十二卷 界三卷 歌 名 殊 研 究 篇 (E) 歌體篇 結 文 歌 教早文 門母 大學 大學士 內 容 教士 五 筆氏

Charles Control 一の反抗 (58)

せん事を期待すフランス政府は右の

名属め既に爲されたる努力の名間に對する關係に於て兩國に貢はとむる

變の展開を憂慮を以つて注視

一本に通達した、假不既條約各維盟國より

告書を送達する客であるがその全文左の如しれ日教】フランス外柱プリアン氏は十八日マルテル駐日大使を通じて左の通牒を日

ブ佛外相我

國に

通牒

各重臣は

**輸送省書配官 常水 縣司** 

現內閣支持

京でいよく 東田舎崎が開かれる の空線は現内閣に都合及く悪んで の空線は現内閣に都合及く悪んで あるのである、しかし西臓が公入

短歌全體系の案内書大成さる

あるのである、

義務を自覺と兩國間に發生せる紛爭の平和的手段に依る解決を確保期待が裏切られず且つ兩當事國政府が有の嚴肅なる約定の効果及び有約定が條約の他決心求めざる事心約す)全世界の與論は日華兩國が右の約定を遵(維約國は相互関に超る事あるべき一切の紛爭义は紛齲は其の性質又は趙國の如何な

成就を危ふくするが如き一切の行動を差し控ふべしての確信を義務を自覺し兩國間に發生せる紛爭の平和的手段に依る解決を確保する

宅 部 B 金 す 剛 審

して、 大に近藤さいふ常年があつた。 後の姿や臓ざしが、ざこさなく 後の姿や臓ざしが、ざこさなく 変のがで居るさころに喜美の心 ざこに動めて居るのか、ごんな 家出の後へも 変らしい態がして見たくなるんだ。 きつさ」

が厳さんの解悩をついた機能を、 が、 はいまないのがな得つてるのだ やなかつた、ほんさは、もつさ、 るで数一さんの通りなんだもの。

一杯になる。 思ふさまた。源がまぶ

もつさ、ほかの人な 喜美りさら

な時は、候か重要な話でもあるら たまに友達さ二人で來るが、そん で 時から、喜美には、彼が取験づけ さは出來なかつたが、確めて來た さは出來なかつたが、確めて來た

TAES CZATA

月九日配本開始

天皇御製

振替東京八四〇二番 芝兴 大連市連鎖商店街広小路 四三二二番番番番 改 造

**請造**計算·鑑定 建築一設計一監殿回

話ニニニ五五・ニニニ六六以

宗像建築事努所

上の開民にして自活し得力者、又 で入院したい人のかめにも之を和 は被等を挟載し得る親親総者のな 用するこさが出来る。食堂、港廠 かた待たしむが姫き愚かなさしむ 人恋の怪婦、又は手郷工に形念な きのではなく、被等の健康が基さ 人恋の怪婦、又は手郷工に形念な ぎんつてはなく、被等の健康が基さ 人恋の怪婦、又は手郷工に形念な ぎんつてはなく、被等の健康が基さ しまの作品などを並べて置る戯した て ある。それ歳其底には日用品は何 た

いるい後一

華族制の實現

車費減少と各種新兵器

むべく練り

社

說

新市長に對する

市會各派の期待

に氏の手腕に依つて解決を期待 多の懸案を有じ多縫の今日大い 多の懸案を有じ多縫の今日大い 田中宇一郎氏 できては目下の顧問題である中央即曹市場の収組に際と市營単一制な一日よ早く實施して市民の利福を関り且つ残された種々の諸関に對しても速に解決して費ひたい、然ればわれ、上議員を知めさ、一个年であるが出長。 なる 歴 り市長を援助するであら

革新俱樂部

三田芳之助氏三田芳之助氏

却々の難事業だ

不戦條約

要が懸ったわけだ。

不戦候約の必

爲の戦争

決の

適用され得るか

日支事變ご不戰條

十九日午後裾麒麟の財政殿に業恩。裕新佐殿長を訴ふ、庭田に入れば 昨日初開廳の財政廳で

イド眼鏡に黒綿子のゆつたりと 財政の智識に乏しい私の事故幾 財政の智識に乏しい私の事故幾 財政の智識に変がある。殊にこ る契めによつて已むなくお受け した、お説の通得りに比しその難 場具ならぬものがある。殊にこ の非常時の直後を受け、日支双 方からの注文多く知々の難事業 だ、税率の輕減、農村の救濟、 だ、税率の輕減、農村の救済、

・うに言ふ人もある位、今で をさが背重記でも取扱っても取扱っても取扱ってもない。

ションもなくあつさり まつた。 戯が散源には大寒 キーレス一世が死症を サーレス一世が死症を も、成新聞は つ長齢 など其様れ

の効果器るしく、哲学常時間に一を主張したのであった。奈年順他

的民風の根本な砂壊すると

ししなる速中もある常代には新灰 といふものが左程整線に値するも といふものが左程整線に値するも 過ぎのさいふのであつた。 監修と なり、 平民等様 になるに かん な日本へ解へた支那にはもうさく で日本で職はれたこともう過

に間はん決心まで示し

の大野は大河の畑く群 の大野は大河の畑く群 の大野は大河の畑く群

な る関係より、在標六ケ月を飾めて な関係より、在標六ケ月を動めて 破」の登明なぎ共一で、 さが出來る。兵服は銃羆をはちきより輕いもので、干養放射するこ

それに日本職特の種々の兵 で、世の鏡標 以上の能力

だ、強い國でいちめて果れ」と歌 者に黙し「喧嘩しないと云ふ粉束 を思ひ出し、その約束を守りなさ い」と云ひ出したのが死。丁、皮 の他▲この最後のが飛戦歌歌 東 カリ且つ酸吸なるも探決には無関するのが様本▲「法律的研究」はシドロモドでのが様本▲「法律的研究」「無味 では意の晩む」ださうな。この場では一般であるが能も脱野の一颗からにも では意の晩む」は一颗ならにも では意の晩む」は一颗ならにも で、皮その他語彙の連中一般角衣中、 じないンだから恐れ入る▲一コ カ揺跡に関す

綿糸ボンヤリ

品

麻袋强保合

キュービー 毎日のお食膳に マヨネーズ

設造製棄賣の確的能効 ヘビー用品 の帽子 小兒科門醫院 洋品上子供用雜版 電話二二二〇〇世 7年 1 電話六三六 は連鎖街中町

中正俱樂部 若月太郎氏

開業申合せ 本國にそれん

/打電

在奉外國商社の

熊谷直治氏

護員さ市理事者で何處までもつ 高橋仁一氏

アノ人さは関東網で一回達つた 名、大内委覧長から委覧合を関く 大連にもつさんがあれなかったか とこびたい、具自分の考さしては一旦内 地配之助氏を影響に着さして挑ぶが、具自分の考さしては一旦内 地配之助氏を影響に着さして挑ぶが、具自分の考さしては一旦内 地配之助氏を影響に着さして挑ぶが、大連にもつさんがあなかったか とに記録を入口に対し済場及跡に 名、大中委覧長から委覧合を関く こと前後六回、伽運診験の紹集小からまです。 おいまして は、一回達つた 名、大中委覧長から委覧合を関く ことが表示されて下記 の第定である 大連市長後低に前間東殿発産場を大連市長後低に前間東殿発産場を大連市長後低に前間東殿発産場を大きり市役所會議会にから、出席議員二十五日を大の委員長から委員会を聞くる、大内委員長から委員会を開くる。大内委員長がの経典がある。

主要分は二ケ條である。其第一條入してゐる。極めて職職な餘文で入してゐる。極めて職職な餘文で 不戦條約は初め米佛神國の間に

事か各國民の名に於て嚴肅に聲の具さしての職争を排斥すべき國相互間の關係に於て國家政策國相互間の關係に於て國家政策 解決の陰に戦争に誤 「総教園は戦弱に誤

さある。日本の具今の行動が此縁 ら其の何れの職就も今度の日文事のは職製三百餘代ある。佛じなが 備兵な襲撃した事から日本軍隊が つたのが此事件があってから支那 支間の粉筆と い。只今の日支間の妖態に 原因さなつて居るも

か で日本を困らせて解決を積利に導かかんさする。此等の行脈は平和脈がかんさする。此等の行脈は平和脈がかれて解決を積利に導って解決を認るものさは だ、強い國でいちめて臭れ」と歌 さるから騰に騰る、チョッカイも がる、お互の話合ひは燃 ではんの隣同志の曜 管がではこの上喧嘩 によく判る、 職ない

◆現物取引、單位額) ●現物取引、單位額) 一時中 異是 11天0 11层0 二時中 異語 11天0 11层0 三時中 異語 11天0 11层0 11天0 11层0 11层0 11层0 11层0 11层0 當市强含み ◆定期取引(単位終)

大月月中 一一一 九五七 九五七

電話九一三四番大連沙河口積金町0五 、四喉科器 井波醻吉

乗業の 健康增進 仙松葉食 (松の墨) 養 ち 大連市接所町二二(楼展町電停北へ高峰)手配給お 佐々木洋行

.三二一十十一限

米

點の考慮を促さざい。 

名に永久に撃えあれ。 を友よ、城に眺ひも計が続き頼を 現は今聴し、されざ友よ安んぜ られよ、南震は君の逝けるその 日曜覧には飯した、もかして我

て我は戦はん。

い。現分けには如何なる條例がよい、現分はにもたくない、現分はにもた

只事党上の既み合である。

帰院の、名に於えに繋あれ、 で、來るを迎へ同位の、於き 大陸に、來せも賑を承け繼ぎ て、來るを迎へ同位の、於き で、來るを迎へ同位の、於き で、來るを迎へ同位の、於き 安んざられよ、や

称い。なよ 我を密せん

◆友よ、共に歌つて夕陽落つる頃の窓が調る我、解傷の思ひなり を さを知るや、 実に若かりと書等を を ながるや、 実に若かりと書等 を表よ院域の要は又会を表よ院域の要は又会を表よ院域の要は、対していましめざい。 忠思なる死

意思は場にも持たない、戦争に記ないるな非さするさいふ歌明のお言

宣さな関連して居るが、表に瞬間の 年職さはなつて居ない。 五、日と

のであって、

開画の筆語さか紛

株

しての戦争二、國策の具と

また「國家政策」といふ対句に意味がある。機 助家するさか、基小院に見ても日本が 取するさか、最小院に見ても日本が おあるさか、最小院に見ても日本が かるさか、最小院に見ても日本が かるさか、最小院に見ても日本が かるさか、最小院に見ても日本が

而して日本は自衛の為の戦争も始めて創成しないさいふか呼である 支熊戦を目論むならば此條文に選を大いが様な、其他に等の政策の為 排斥す」さいふのは然らざる戦争をの「國家政策の具さしての戦争を めに戦争を始める意思を持たない。 動して居るに過ぎない。元來此、前述の知く自衛の爲めに軍隊が 即ち自衛の為めの戦争ならばて排斥しないさいふ意味であ ないのである。強て云ふならば事だれて何の手段ならずれ和手段すら

市會協議會

いが、まだ財政の根本策も決らいが、まだ財政の根本策も決ら の費用も速かに調達せればなら の費用も速かに調達せればなら の費用も速かに調達せればなら の費用も速かに調達せればなら

小川氏承認

大連市長詮衡

文は 事さ、直接交渉の途を開かんさの件を擴大せらめない様に努力する 六、支那の採つ て居る手段

**手段のみ** 野決は平和

リ父或は第十五條か引用せんこす で、之れた戦等の脅威と認めて国 で、之れた戦等の脅威と認めて国 で、之れた戦等の脅威と認めて国

◆現物後場(銀組)

◆現物後場(銀組)

大豆(探物五二二〇五二〇〇
出來高 三十車
出來高 三十車
出來高 三十車
出來高 三百箱
出來高 三百箱
出來高 三百箱
出來高 三百箱 

四三二一十十十限

一二四四八五 一四四八五 第次八二 一四四八五 第級新五 一四四八五 一四四一五 一四四一五 一四四一五 一四四一五 一四四一五 一四四一五 一四一五 一四一五 一回一一 一回一 一回一 一回一一 一回一一 一回一一 一回一 一回一

大豆續

當市閑散

最高栄養

習慣を養へ

好き嫌ひは我儘一

一氣儘から起る事

多様ひさいつたのは能ですか」さ

明高好のバザーは壁織の通明高好のバザーは壁織の通り出記され

大連神明高女バザーの賣品

製法と材料のお話

お値段も昨年より二割方安い

つたり形がくずれたりしれたよくしないさすぐき

給(君代の卷)

廣津

和郎

活がなき

子

森田

草平

◆(グラヒヤ)初

冬

美

容

學

へる。布望社

春海

宏

0

戀

片岡

鐵兵

0全國手藝展覽 會

應募規定

下村 千秋

◇愛する農村婦人に與ふ

淺原 六朗



| お | 一体吸のやすい上にも 「最高店舗べ」 | 「お | 一体形が低かさすれば はきつき除くこさが出来ます。『豆はきつき除りこさが出来ます。『豆は | 日本毛糸はあさてはまってほるさ

帽子の手入れ

どんなに高い上等な物でも 斯うしなければ永くもたぬ

## 良くなつた國産の毛糸

本であたゝめに上海・彩さもよば ーにふさはらいスポーツウールさ

がてとピーハイアでせう、ピーハイア で四国サ綾さなつてあます、此が
さピーハイアでせう、ピーハイア で四国サ綾さなつてあます、此が
さピーハイアでせう、ピーハイア で四国サ綾さなつてあます、此が 着やペピー版に適當なペピーウー 大さは日本毛彩位ですがよりも元次上にやはらかくて光深もあり、 分かりつて一本で 

北十段で賢へるやうになりました。 実しい色が出来て日本毛彩でも二十般様、ピーハイブになるさ五六 これが一ポンド四側五

ます、かういふ注意をしても時されていていた。 郷の寒などに汚鉱のつくこさがあ

化粧料六つ

ボル ナリナ五日朝刊に ・ は黒の蝶ネクタイの誤り は黒の蝶ネクタイの誤り

ごうかするこかの果くなるやう 性加里な調合してありますから 性加里な調合してありますから

見えます、この緊張は過程二時にわたつて試験された船径艦の緊張作業をやるさきに上から窮らたられ切つたコユーヨークッ子も終このバルコニーの四側に立つて観彩しく下駅の単気を眺めてゐるのがが地上千何百尺さいふ世界最高のエンバイヤステイトビルの移められた戦上の獅です、高い壁橋に呼

高い建物に明

人が飛べなかつたなら

若し人が些を飛べなかつたらこんない歌

見られぬ珍鳥眞はないと見ることが出来なかったでせう

のです、飛行艦は中央の突端に繋がれます

頭で物を喰べる

たいないとでも明ませうか、いればなるまいさ内心がからす心 いればなるまいさ内心がからす心 でしたがっている。

が木夫人に二見を育てられる場合。 ででも「鯱ひだ」さいへば銀山々 されたさのこさですが、其處まで は行かない謎もせめて「これは鰹」 ひだ」さ子供が云つた時に「それ では」さいつて別におかはりをやっては、さい事だけは是非熊行して頂き

ます。たさへば光日販膨子を梳へして取形が繋らないやうにいたし て無味難く感じさせないやうに 夢山に入れましたらよろこんで食 を養って頂きたい事です、食物料 を養って頂きたい事です、食物料 を養って頂きないで頭で物を食べる物質 は、料理の方法に工夫をこらす であって頂きないです。

べてもまひまとた、つまり間別だから食物に対感があるのでなくて食物に

私の學校 で膨脹な生徒八十名に合理館を供することになっ

の総常性を養験して、その上げら れた郷ひな食品の敷がざつき四十

に今日までか振かへつての感想が何ひました 教々さして毎日その指導さ研究に専念してある今西先生 教をさして毎日その指導さ研究に専念してある今西先生 での関連を正式が他の學校に率先して厳細な生徒に野する

医罗博士堀 泛靈治八院隨時 外科內分泌病

に皮が細胞になったら、トランでも た概へたりするここがあります。 た概へたりするここがあります。

には乾

の時郷敷油やペンデンな

こそ亡き愛美のうつ 社會的自覺なき生活を恥ぢよ 第三 正月號原稿募集規定 ◇長春高女生 私の顔」めなき日の名残気質君子 。金色の柩車 。地下の合唱 も凡モデヤーナリズムの尖端と優雅なものです 文壇の一流作者の苦心の大作何れの小説 本誌を飾る六大長篇小説 和望さ 失

第一特輯 縺れた愛情 ◇親子の愛情の縺れ (第五十一頁より第五十八頁迄削除)

猪俣津南雄

◆戀愛のも ◇友情のも 里見

りのれ。 外正雄。グラビヤ 草◇グラビヤ 响 の海の中で寝てみたし



000 00 0





▽痴人の夢語…若山喜志子

▽母以上の母…小森田一記

→混血娘。街 北林

一枚の寫点性!!その思

が、あいそれであって。

佐の純情

られた、此特輯版を手に8れませい努力はかくして報い を國訪問の最後、特派員の派

東海地方特輯百



の戦争手記

吹へろ・大陸の白奴隷

さるのみだい可憐な観性無垢の者を観技、後女の運命は景早や響曲の畸黒街に聞く日本の女性、荒れはてた生活の中に、男はた

頌 大木篤夫

伊中之助西 以化 を中心

めのてこの眞相を類別しサレムは、何故内談作用

海湖東海川現在 11 日東 東西 全局の新 東西 全局の新 東西 全局の新 東西 全局の新 武島者イ

武林 文子

映画監督五人男 ⋄妻 0 安部

・佐々元十 .....正木不如丘 杉山元治郎 磁 

江 隆店本

大と外出する時のお化粧の注意を持らかにする時のお化粧の注意を持らかにする時のお化粧の注意を持らかにする時のお化粧の注意を持ちて関かの行为と根側のおかけ方を使めて方で、一度、島、人・子で関かの行为とも使めて方とが使いである。中間、田・初・子・一次の中間を出めるが最高の心情をはいる。中間、田・初・子・一次の中間をは、一次の中には、一次のりは、一次の中には、一次の中には、一次のりには、一

定價五十錢!!

中



在滿邦人はよく とくまで耐えた

奮鬪の跡を見て涙新らた 貴院議員一行視察團

發砲し電線切斷

理由はなかるべく果して公安局域で代の現場に於て深丸抽出を行ふっては音米突以上の配庫しまり

安

上京委員便り 地委選與

熊岳

電燈會社披露

は選がして来たので際配き制制に 本氏軍引命節よりメリケン粉五百 本氏軍引命節よりメリケン粉五百

避難鮮人救濟

戦終戦察のため十八日 銀家屯在標章人一行三百 職員一行 同上

歐滿洲青年議會

論その他附語午後五時华於會 大で大連支部の緊急提案たる 大で大連支部の緊急提案たる

古城子露天掘の

スキップ捲完成

炭礦機械化の具現

を持つて、今回の海件突殺まで在 満園艇が多年 戻なる支点の歴 造に「何に耐え來つたかその涙 さましき質問の跡は内地両胞一 し今回事變の導火線さなつた緩 電を來つたさ思ふきに深く傾 を持つたが、 在補園胞が結局疾まで充くも忍 を持つたが、 をでうくも忍 できる。 できる。

カス浦電戦称入沿正大郎氏は十八 【長春】飛線の電熱事業観察中で 現狀を持續 當分滿電は

紅葉觀客で賑ふ

【金州】今を続りの金州の名勝大 大和岡山は時ならの大っぱいを基 地に集め駅まれた二日報きの休日 から今月一杯は観客が絶えのであ にこれる済電パスの彫像形式に から今月一杯は観客が絶えのであ 祭日日曜日の和尚山 まだ當分は大丈夫

『震鳴』元江兵院の兵舎は協和監督・一人和の支那人が同院権内に侵入 一人和の支那人が同院権内に侵入 一人和の支那人が同院権内に侵入 一人和の支那人が同院権内に侵入 一人和政機へ派兵院に引数 したが他の一人は逃走したさ城は したが他の一人は逃走したさ城は

【巻天】全瀬殿護駅で会上京委託

に難し無機があることになった。 を動の性力を表現に際し本社が態率 を動の作力では三ケ月以上月齢の職者 で難した機成なオフセット三十二百 ですっては三ケ月以上月齢の職者 グラフを頒市

△酒井浦礦礦道部店務課長

学二十五銭以ず前納のこと。 学二十五銭以ず前納のこと。 学二十五銭以ず前納のこと。 学二十五銭以ず前納のこと。

として毎日飲かな子に海貴い上の人々は治療験楽しい上の人々は治療験楽 歌の安全を期せられよ

無順で開 かれた

遺順

不逞鮮人押送

(四)

四人組の强盗

質地風能なりさ見られて居る

我出動部隊

匪賊ご交戦

青聯演說會

奉天にも强盗 総出するさて大馬力をかけて居る 門本内地にも蒙古生肉を加慢で で日本内地にも蒙古生肉を加慢で

輸送を開始 潘海線貨物の

清原縣の

不穩文書郵送

版の二縣さ姓に鐵縣政府の支持な 東自治會翻座な和くべく歌明した を具轄磁速版を見ず総らに名を借 等具轄磁速版を見ず総らに名を借 等具轄磁速版を見ず総らに名を借 等具は低級系は憲字派 を見す。 行き惱む 瓦房店自治制

新 で東北學生隊本部より抗口布告 で東北學生隊本部より抗口布告 で東北學生隊本部より抗口布告 標で監局は緊急問題してゐる 様が日文書館を舞込む模

鉛皮五十回線を貫通 不能 書が概々さして大まさめにして郵送し来り在集中國大衆の魔動を試みついあるが十七 午後各動を試みついあるが十七 午後各動を試みついあるが十七 午後各 郷軍の射撃會

地田金州民政署長、高瀬警察署 地田金州民政署長、當地町局長を始め主催者本 地名 大分 電長以下百五十餘名 西海岸三崎屯射縣場に於て得は地倉な兼れて十八日午前九時よ 國在衛軍人會金州分會の射撃會

電に使り軍開係の労四名が出脈した に使り軍開係の労四名が出脈した に使り軍開係の労四名が出脈した に従、小田、今村の七幹事養趣され 最上七個か得たので現金及び駅間 記を贈つた

新書は一掃せらるまた常は 教酒の常智者、神経返 を者、 楽煙過多者、神経返 用せられよ

蒙古牛馬の 販賣を許可

受け今間等他の往來頻繁にして有一般には最繁長の不誠意なる以上 **滿洲日報社旅** 

開原税指局に於ては 税捐局の 左の処き布告 布告 共五項の處本守備隊及

慰問品を贈る

治療醫藥として 6

本車にて本体戦勝九見夢と即日睡底の生れ十九名は十八日午前十時 弾

拾得物三件 全三日

(おち洋傘一木(将色)同・後五時頃災郷町一路上 滋水脈深・溢せ昇し・

普 及版 されたものであるが、今や経版となり 僅かに古本にて凋を癒され、然も古本すら六圓內外の市價にて凋を癒され、然も古本すら六圓內外の市價を稱へてあたのであつた。今回それを普及版とを解へであるが、今や経版となり 僅かに古本 後くなるは、 をなって、 をなって、 をなって、 をなって、 をなって、 をなって、 をなって、 をなって、 をは、 をは、 をなって、 をなる。 ず一字も洩れなく完全に收本大系は毫も原作を動 第一卷 冷原注。「木原十配。」木庫十元 外四篇 くべき ・世の語・さごろも外一篇 の權威領 源平盛衰むく上下) ・平流物語・平家物語 ・平流物語・平家物語 次給●古今素剛銀 (上) 天竺・美旦 越支愛

順支社

写版に 感がしてるたさ 原 く不足を告ぐるに至り今回 く不足を告ぐるに至り今回 と不足を告ぐるに至りを は大変を は力のみにて でする。

門心地方を見深く眺めか述べ大

長野線二氏の総総が総製は十八十八日長野線二氏の総総が総製は十八十八日長が観子戦されば氏一氏

\$

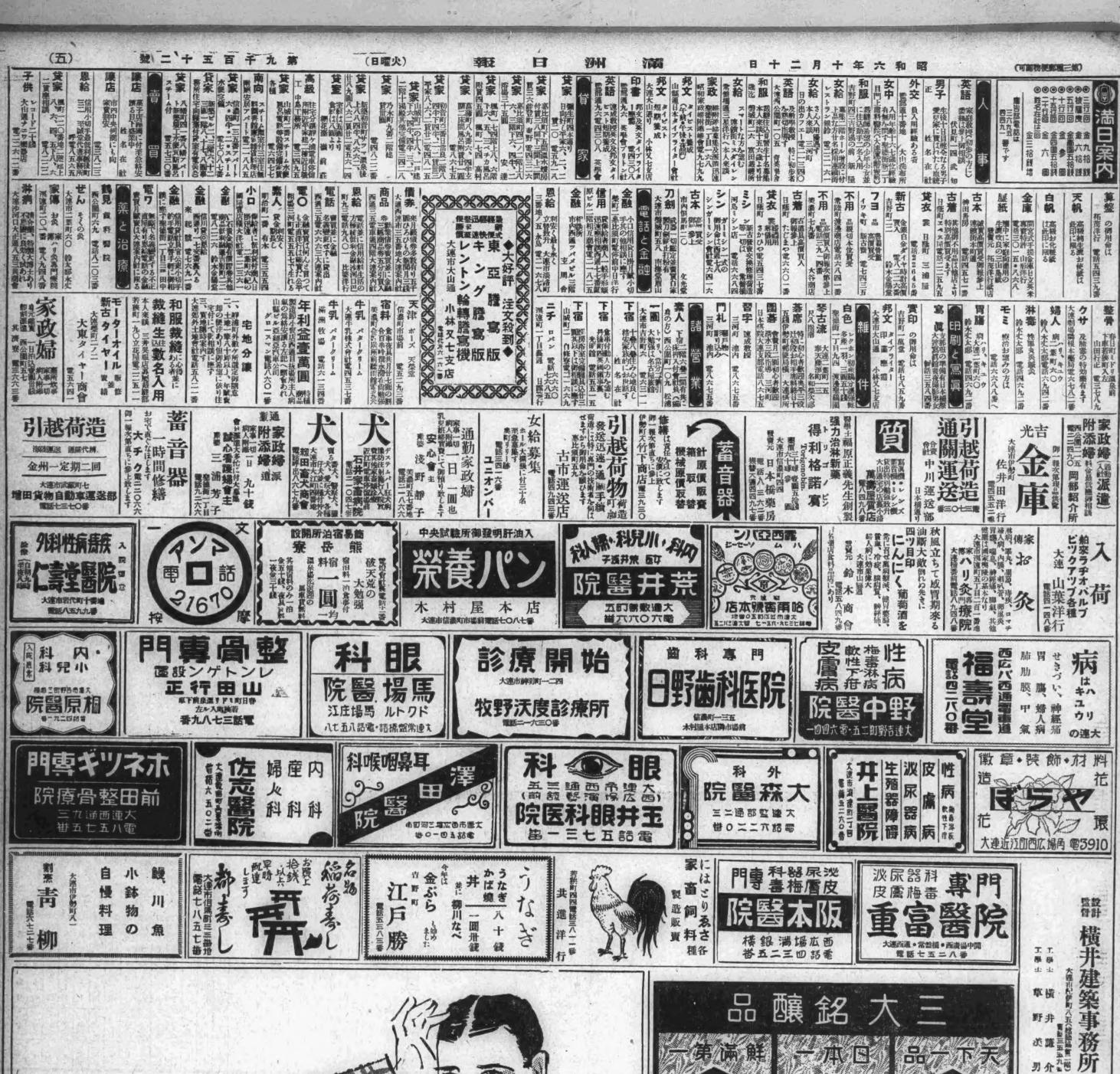
と旅者機年後四時近く散者とた 医療者機年後四時近く散者とた 瓦

房

地方委員顏觸 店

を はなに永く苦しむ人、 はステリー症にて永く

治豫 療醫藥 藥藥





よき保護者!

よき慰安者! 夕の一杯は ひねもすの疲勞

を癒し身心の安息をはかり

而も陶然たる愉樂境に導く

進して活動の原動力となる 朝の一杯は其日の元氣を増 し精力を旺んにし、能率を増

よき 援助者! 化を助け 血を増し肉を肥し 食前の一杯は、食慾を増し消







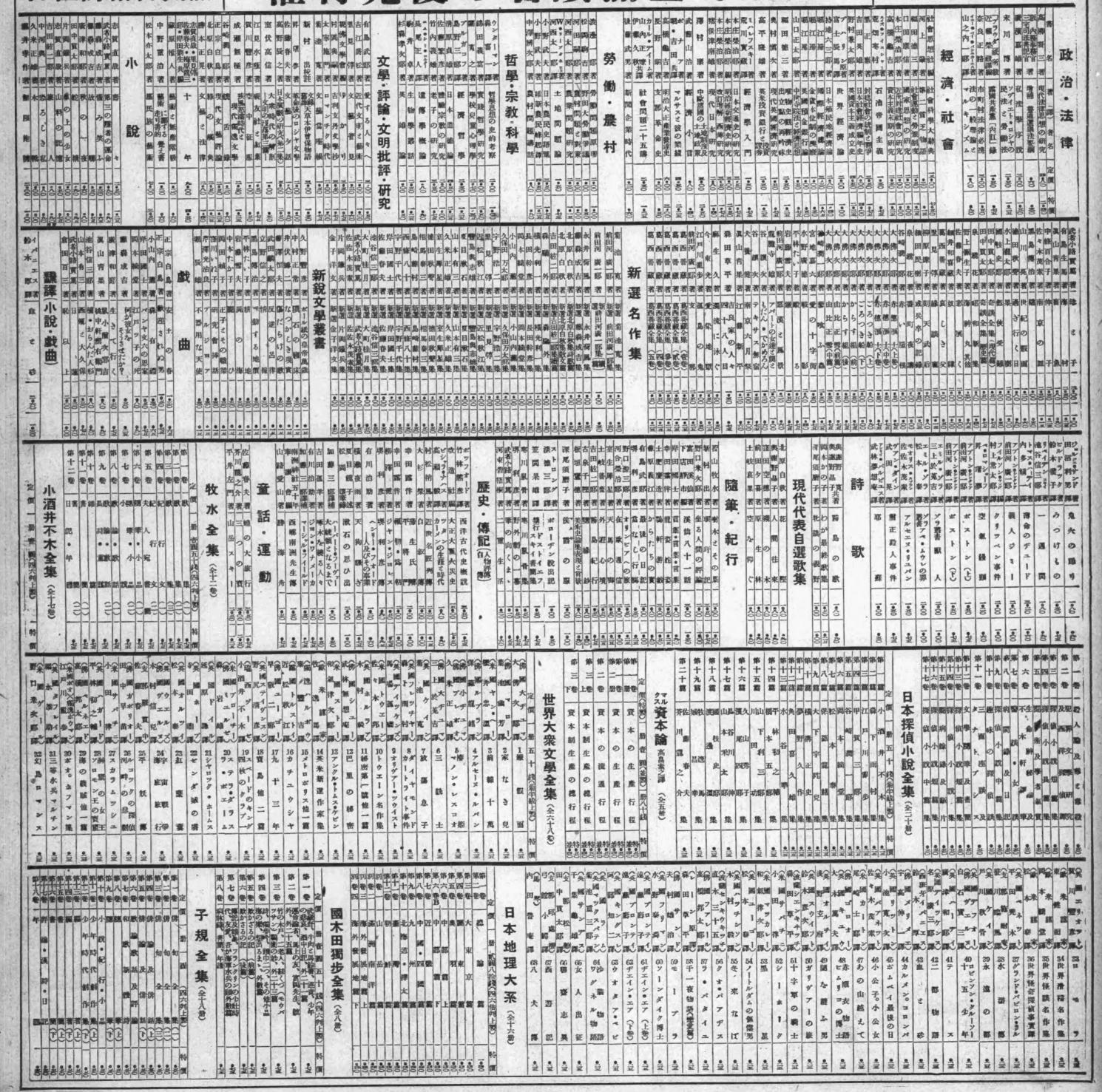


## 供提大價半腦證數

――價特のこてしに著名のこ――

權特先優の者讀滿全ぞれこ

の店書滿全氣人大的到殺



日

釋放

を要求したが我が機能事館でも問題を電視し機能事態の問題さして成職の事際に出る機能一名は就論だけ他の三名は罰金三弗宛な課し種族した。この不送帳とに難し:外機は正能に附とたが退院支那帳事は誘事性を魔なる個人能電率ご見做し三名を融入ださて整族し変 海排日運動取締に

宣傳方法決まる

きのふ市役所で協議

支那巡警妨害

ころを工部局の巡査が続付け高く教ひ出したが一名は銀総と一名は機死の電機を資ふた人ださ叫ぶ者あり数十名の暴徒は該イタャー水兵を引援り降し棍機械武等で破み矢鱗に観打してタリー軍艦リビナ神戦州水兵二名が抗日教國會な部附近でバスに乗らんさするや膨飛の中か 伊太利水兵に暴行【上海十九二数】動人の原郷は全人研察が次立なり

度の定員補充材料の概込れ終つて出跡場倫なり二階十九日整』横須賀綱守府所願巡洋艦八雲(九五曜十九日整 太田少佐が指揮官さして命ざられる筈であるから著代名か以て陸戦隊を組織する事さなりに 雲出動の準備を終る り兵哉は同日常兵戦に殺人戦な命でられたなほとなり二十三日城出跡する事に決定したが十九日在、人九千下順)は共る十五日在後地変な命でられる

本社特派從軍記者の講演會

昨夜の滿洲事變映畵公開ご

果城閣は我飛行機より發見されるここな恐れて百名宛小部隊に艦成し谷部隊にの板橋子附近に二千名の兵庫が集献し深天か闘ふ間虚か立ているここは既職

馬賊團に包圍され

口危殆に瀕す

大学け大海三十萬元線都その他の一つた通流口では無野経々加はり其、は辿り同地融粉者では使者な返れた。 大学け大海三十萬元線都その他の一つた通流口では無野経々加はり其、は辿り同地融粉者では使者な必ずべく 作夜傷和食質で能 数でるも使者は人質さなり除つ に要の二萬元な以て安盛すべく に要の二萬元な以て安盛すべく に要の二萬元な以て安盛すべく

無殘壓死

上棟祭 を呼なるのでは使にもならない を呼なるの果りなんだから自分・國な 後の果りなんだから自分・國な が悪ってゐる滿洲人が悪って

えら毛赤毛染

なる様な食物」を探すのに一生れた間職者を通り「米の代りにかい間職者を通り「米の代りにない、間職者を通り「米の代りにない。

君が代…の人気

海が ディレモが 直る ディレモが 直る ディレモが 直る ディレモが にる。 ディレモが にる。 ディレモが にる。 ディレモが にる。 でもして、 にもない。 にもな。 にもない。 にもな。 にもな

定價 新小二十銭 液製 五十銭

古式に則り嚴に執行

<u>特</u>郡され同地戦人小怪人、職人は全部憲定したさ、又十八日有農場に二百名の販勵が現れより告地に達した情報によればまる十五日公天動業公司の公療健康場に多班の匪販勘売し

一名殺さる

六大學リー

匪賊の奉天襲撃計畫

殿戦ある時は 頭(無を記

滿洲美展 搬人は本日限 ひのため一時中止し最終とは第九難馬においてスター -ニレースにて駆行その結ぶ!

たくないと思ったくないと思っ

の比較に曰く「獣支強硬も生

集特約店 三根眼科醫院

あ布璽用ろ 西川が



履話七〇四二番

中の最高名譽

人百七十名行方不明

「ロスアンゼルス十八日豊」アメ れりカゲ温地(会ジニアニタ、パーケルが温地(会ジニアニタ、パーケルが温地(会ジニアニタ、パーケルが温地(会ジニアニタ、パーケルが温地(会ジニアニタ、パーケルが温地(会ジニアニタ、パーケルが温地(会ジニアンゼルス十八日豊) アメ れ

|鳥においてスタート不識| | 日午後小園子薯(捜査方を取出で屋ケ浦競場第三日日午後 | て居るのに寄くなつて木原は十九 第二日午後

菊正宗 養寶元 鐵

大速市監部通

錄器

特約店募集

し候 婦省中の處本日歸連從前通り診療に從事致 不肖儀 

仍器具展

から即賣會

悠々本腰の取引開始

残な歴史を遂げた

が崩落し李はその下敷きさなり

◎西洋洗濯洗張京染印入染物

クリーニングの御用命に就て

世界各國酒

東京風菓子謹製

圍ひをんな 逃げ出す

六十おやぢ 青くなった

米女流飛行家

太平洋将断計畫

たるは種り菊正宗の光榮なり」の主題の質別を得到り其麗質を絶議せらい向ふ二ヶ年間無審査の賞別を得した医酒商組合審査會に於て金牌を受ること連續八ヶ年に

莉 正

組合徽章

務所 市的三八郎 七十七

食 000 おでん 小鉢物 御中食 元七四二九 三十錢 五十二 十五錢

生徒募集 整部 英文學

日本各地名産

東ルカステー 数特

野想多

書潮

(84)

おしな製造版からつたら何うなるは何うだ。もと聞き入れて、全を渡しては何うだ。もと聞き入れないならは何うだ。もと聞き入れないなら

終終者を自分のがに呼んで、 か取りに行くさ、山口がこつ を避び出した。山口のもさに

三日四日

Damatte in no wa

Shoke De

SOWTH 931-12nd-DCF.

日

湍

日相

壇

大田 (大田 ) 「大田 文部 (大田 ) 「大田 文部 (大田 ) 「大田 )

日下曲科里院



学 図 八正〇〇 巻

室寨診男岩 室寮診科保

発養育不全の回

かんそう 便 八日分四 定 八日分四

注射の必要もな 自宅で最る安全に 然から薬は有名な 出來る梅毒治療法 所會專著影響松音田有

る治に謙思不

炎症を伴ふ諸疾患の治療に エキホスは極めて優秀なる効果を奏す 肺炎、扁桃腺炎に用ひ鎭痛と安靜を打撲症、捻 挫、 筋肉痛、火 傷、感 痛、腰 痛、肩 **慢秀消炎劑** 筋肉痛、灰 全國英店にあ

治明 增大

この質にしてこの量 たしました。 一層御愛用の程願上げます。 からざる本品の使命に鑑み大増量を斷行い所今や國民的滋養食料として一日も缺くべ明治チョコレートの質はすでに定評のある (培量十個要賣物大) 明 治製 菓 東株 京丸ノ 內社

記述 久久富山帯道具店 價格低廉 どうも頭が働かない では早速

萬泉刄物店 图

を

祭子 的在以来 日経は浅さにわらず けしと人とりがず気にひているいははいるの場とひつ姿を移目のさればれず家様才の絶大ないる 这を愛况と極め戻り 獨特のサービスを 今後去與力了工一点極 松判あり 上ます

·前座盤常街鎖連連大

力 工 ン デ 極 廿三日

致し洩れなく粗品を進呈致します期間内にお越しの御方には平素御引立の御禮さる り 世 九 日 迄 一 週 間

老表。ピン チ

に枯ぐ 〇一二二ョ十二 〇一三〇ョ十五 〇一三八ィ十一 〇一三八ィ十一

眼形がない 〇一三二八カ十九 〇一三二六ワ十十五 〇十十二

エキシカ・ホスピン、合併改

はトツカピソ

。本壘打でカッ



國際聯盟 理事 會 •

日本政府の凡ゆる盡力に滿足

公主嶺

警備

團父戰

7

か

20

議長事件落着を希望

號

蔣張兩氏合議に 對內難局打 壞 湾情書は 振る

吉林の

源是鹿野少佐、獨立守備隊第一大 特技の資儲者は、第四職隊第四大

見縊つてるた日本軍が蹶起した」め南京側は今更ながら周章担害等に「財政政治のである、即ち野産軍球能に起戦し二酸県の軍政を築むた南東政府は選に行はれたものである、即ち野産軍球能に起戦し二酸県の軍政を築むた南東政府は選に行はれたものである。即ち野産軍球能に起戦し、職会召喚者職に担

中佐、同第三中除武田一の情報を得るここは非然に励識で「話」」
「は、獨立主佛隊第一大「監信鑑道不通のためハルビンが配」の非常に認慮されてゐる『奉天電」には全然軍備なきた 哈市支人の 不穩行動

校在機形人二百三十名は泛俗に避までに軍事会部に入つた二十日午前十一時五分着列車で吉 あるが、五年人

けさ十一時長春着

撫順公安隊等の 

武装解除を完了

けさ五時廿分までに 押歌トラツの影響に分乗して廿日取りまぜ約四百趣、躍丸二萬登を

通告を發し作戦症しきを得一兵を 那町附近に出動支那縣公署、公安 地の合同軍は十九日午後十二時文 解院と近常に二門、長統、繋統一電話』 朝らすじて振順における公中に 五十名巡響八十名及び撫順城

奉天における

總數二十二名に上る

時二十分奉天へ向け出機北機乙式偵察機五機

てゐる

安東を通過

日支衝突

那人は毎日續々引揚げ

通過す【安東電話】

ける六時奉天へ飛ぶ

を和によると奉天滿 情報の内容は不幸に 情報の内容は不幸に は不幸に

紛爭を惹起せぬやう 的出來事が不幸なる 的出來事が不幸なる

を請訓した し更に詳細なる報道 し更に詳細なる報道

に満足する、列席各理 を振出の第 た、安服職

部子へ向はしめた 東に安那記者十數名、英来記者三 本を便乗せしめを接五時際地登海 がまる。 がまる。 が表示のはしめた。 を表示のはしめた。 を表示のはしめた。 を表示のはしめた。 を表示のはしめた。 を表示のはしめた。 を表記者三 は、 を表示のはしめた。 を表示のはしめた。 を表示のはしめた。 を表示のはしめた。 を表示のは、 を表示のな。 を表示のは、 を表示の。 を表示のは、 を表示のな。 を表示のな。 を表示の。 を、

別車に二個中隊を乗せ に約二百名の敗走兵現 に約二百名の敗走兵現 で変に関する。

我軍死傷者

おける

た『長春電影』で直ちに應接に急行り

長春より應援隊急行

軍は日支衛門の駅に随る緊張し一緒の機構あり我軍は嚴重解放して一根、ハルビンに記力を有する古一古是継載に東支南部線の車線を集一ある『長春電話』

吉長東支車輛を集結

北滿方面空氣險惡

九日の理事會で夫々聲明

本し速かに事件の落事も余と同意見なる

支那記者を理事會に提出する

質狀調査に派遣

着を希望す

表聲

る北大營東北軍司介部(下)奉天城内小東邊門から東大營へ向ふ我装日支便突事件書町 (上)平環から着奉した我

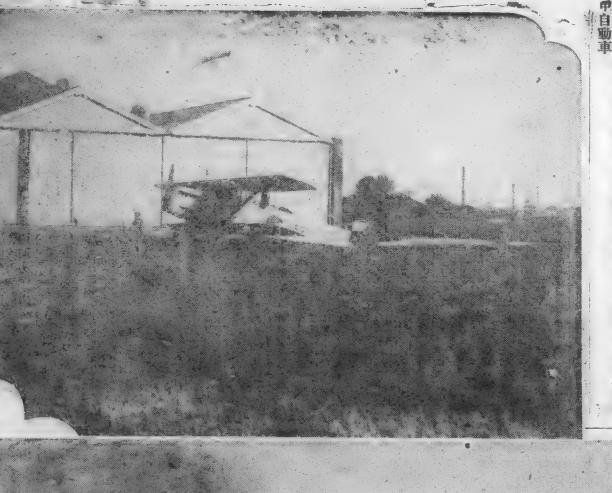
余の受けた報道によった地震事氏繁明左の如し

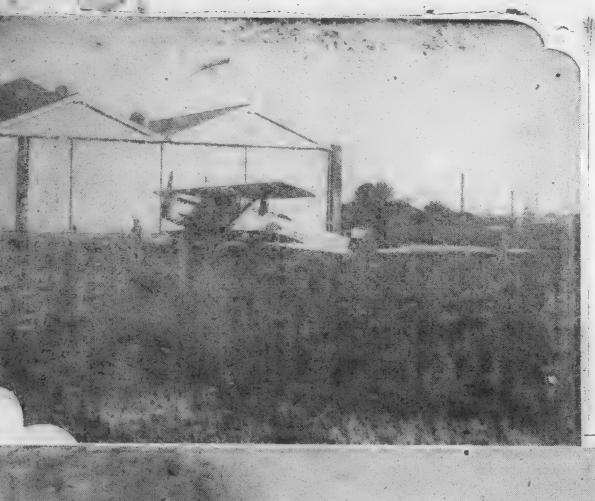
那軍の行動により起しると今回の事件は支

余は確報を得ば之を

表聲明

戦死者二名。内一名電傷、関係者二十二名。内一名電傷、 我守備隊 蓋平城占領





はなる 學 化古 後

東支線の

寛城子の敗走兵

列車運轉を妨害

我軍出動保護に當る

投石したり 傍若無人

旅遊館せざるのみかいよく 第二上海十八日教 内外機の影徒は 社宅被害甚大

九十回線を以て連絡

けふ地方所長に説明

肉切庖丁で

大連中央電話局の加入者に添添け では、話中が多くなつたので感信 分局の加入者が加のため中央局さ を加へ九十回線を存するが整理が添け 事を強め十六日から難に十五回線 七十五回線を存するが整理が添け 事を強め十六日から難に十五回線 七十五回線 を有するが整理が添け 事を強めていること、なつた 一部を連続せらむること、なつたので感信 日平域四萬 画の通話を見るの販響

●整型に旅で都長水長谷隊長その他屬保み集合の上、指令會を除 をごころがあつた、なほ戸州デーの行業歌は光づ婦人社戦をして るこころがあつた、なほ戸州デーの行業歌は光づ婦人社戦をして るこころがあつた。なほ戸州デーの行業歌は光づ婦人社戦をして などにある歌歌を中極社會施設保護低その他關保者より説明す を記録した。指令會を除 りるため各流線地方事務所長を搭進し十九日午前十時より地方部 在滿邦人全部の 健康増進を圖る 大森地方部長談

敗殘兵近郊に集結して

奉天を襲ふと宣傳

四方臺に二千、典隆店に八百

奉天署で嚴重警戒

中央公園で おが、今年より公園 で おが、今年より公園 で おが、今年より公園 じかなので十八日日 電の短き さいなつたので十八日日 電の短き さいなつたので十八日日 電の短き なが、今年より公園 じかの正し

らので目下細葉九ケ 所名について取調中であるの 臨時競馬 林田學氏ら上京

値下げ慫慂

大連署が二割内外を

組合側は等級制を改める

等の第三者小舟、 馬第三日目午前 三日午前

きい役割をつさめるさの変数を選した、次盤五十銭、ウェーア終近にから戦争に難してある、必要 一等、二等に分れ、二歳ごころで、対象組合に難し一輛五分灰美二割 在百餘戦に逃してゐるが、階級は中美容組合に難し一輛五分灰美二割 在百餘戦に逃してゐるが、階級は中美容組合に難と一輛五分灰美二割 在百餘戦に逃してゐるが、階級は中美容組合に難と一種五分灰美二割

深みゆ

の感覺

燈臺局員異動

| 東京十九日登|| 野家野郷二|| | は今朝來降雨のため二十日午 天氣線就

特價品の一部

尚一圖以上御買上のお方に記念の租品を差上ます是非御覽下さい新安値を 犠牲的見切品を皆樣の御引立に報る為絕對的大廳賣を致します。

#### りふ盛大な慰靈祭 今回の寛城子南嶺の勇士も 長春誠忠碑に合祀

で、完備兵その他の公務員が全部各副されて居る『長春電話』 で、完備兵その他の公務員が全部各副されて居る『長春電話』 で、完備兵その他の公務員が全部各副されて居る『長春電話』 で、完備兵その他の公務員が全部各副されて居る『長春電話』 で、完備兵その他の公務員が全部各副されて居る『長春電話』

ため帯次奥地に入り込み以前運動は背局の取締り

就で日率新群奥(時價五個

**電五九〇四。** 大連趙後町。

いり市中に成職合

邦人巡查頁傷 陽南丸は 全~絕望

無事に四散

暴徒

子供を最前線に置く作戦に

我陸戦隊も手古摺る

のン総監で遊戦した際南地から十八番ランドから縁続の途アリユーシャ 乘組員溺死か

日門司サルベージ入電によれば全一ので既らる しついあるか見船艦を

全滿に徹底さす 行進歌は先づ婦人社員から

か目標さして御料金

下し一般値下の壁に

計畫をたているる

男女僞名

投宿發

斬り付く 肉行商人兇行 市内裏比須町廿七朝

一 大会にあるがその治し並に気勢方法なな階級に能感せる は野戦の如くであるがその治し並に気勢方法なな階級に能感せる は野戦の如くであるがその治し並に気勢方法なな階級に能感せる に大々修戸外デール催すこさになつたこと に対象した。 市内沙見町一番地代政・職職職職 市内沙見町一番地代政・ 取領とたさか、とないこかの事か り口総と選上とた郷は販場底丁で り口総と選上とた郷は販場底丁で りの左頼に斬りつけ全治四週間の 小包通關成績

事變映畵會

旅

·協和會館

は支那栗が出盛野に際會し多数小 大連郵便与取扱ひに除る十月上代 大百六十四個の影響であるが之れ 大連郵便が出盛野に除る十月上代

内整理料として金十銭申受けます 特派記者 弘報係撮影不軍司令部附 五百旗頭佐一森

ナリ大連運動場に於て野大連機製 貨車清掃デ あすのラグビー戦

を祝って蛇成織を戦めた南線を当 部では乗る仕一日から十日職第二十 一般を対して蛇成織を戦めた南線を当 分なより一種思報せらめること

を賜度懇願候先は御摎挨申述度如斯御座屬陽院在職中は多大の御懇情。悉し有難啓時下秋冷の候高堂益々御清適の段奉賀

年

開

療科

難く深謝率候今回戦

法 四 井 商 D 大阪市県岡南久春寺町一丁目

駐浦部派、暫官及在滿邦人祭問さ

政黨議員歸る

慰問調査の民

滿十鐵月

**温展** 質 機 性 員 俱樂部

次時代の高値を維持で、一流はさられたで、一流はさら土場に要するを は一般物質が下落し、 の高値を維持を

幼女死體發見 けふ南山麓で

南川蔵水戦校等機能下に生後間も ない城辺の機外機が破壊してある ない城辺の機外機が破壊してある

東京寫眞學校

内地及省民地の遊館志順者以本會更 行の巡査養成場義録にて合格必勝せ られよかまで申込女會例及会綱 東京集刊リニノ三五 東京集刊リニノ三五

◆二十一日より二十六日まで:

是非お試しあれ 特約販賣店 司司

占領せる新調味料品質に於て斷然王座を

萬引常習者 族の延期

がら廿二日まれた野め北む

冬

U

王国

中學生は外書

福王會

映画階好

意次のがへもたれから

八年前来流し絶大の哲評を関した

大劇の連鎖劇

附けられた二世郎らにして萬人向 決定した。一位の連節継ば指数を 決定した。一位の連節継ば指数を

のでむづかしいさおもつて心配

と女房」上吹のため旅版地

それが、その数日度なくなつて、さ思った程だった。

れくことがより

とりももつさ意次に動

おれの方は早はもう三十を幾つかはてぬるのでわらうが、あでやかはてぬるのでわらうが、あでやだんに、あけすけな色つほさが、

サタン二十三巻を來る廿二日から

純國産のフ

ルム式發聲

その他二三の人が居た こ歌騒さお紅の辞以 たので 無駄であつた。 一三心あたりを探れさせたが、

のは仕技が無いではな

これに、花井 術が勝ちてきるので寄りつかれな 家治も急に元気が無く、時々は 居臓ぶ人々に能えよが

受方さへなけり

**女器合唱** 医 子野 寫 久代

的家 金石區 四川雅之助

座

1800CC(- 4)\$5.00

秘性

0)

0

麻に飲いた 便町の田辺

日活映画は帝國館開館までしているが、

革新興行 常盤座新方

本立興行のうちフアンが見れい本立興行の大衆興行かなし、從來の

ルンペンとその娘

質問して客足なつけるために さいふファンに剛架の薄い方針 と実験化した 統約し最後に

にては来る廿二

日活映画を別な

彩るさ男は六十一メーセントに本 常盤座は今週限 帝國館開館
こ共に上映

F

十一月新譜

(219)

流

阿

忠臣藏六段目

松水和風

手

卸現

資金

山道

新

夜の夢二

「既を云つても彼は影極手がけた戦」いて表したけでも彼に立合せなけいて表したけでも彼に立合せなけ

ント女は九十七パー

大分帝國館の際継までは間がある 大分帝國館の際継までは間がある 大分帝國館の際継までは間がある 小町、花筒、漱谷膊、碗、醋町 なつて連続りで勢れ でしから彼らは行く」に

樂曲の

のは、今回が日本で始めてであります、どんな優秀臭服が集まつて居りますか?全國有力なる産地が國家的事業としての見地より一團となり吳服大博覽會を催します

主催

全國織物

組

合

金子子爵閣

日東

台本

十月三十日まで

STREETS SOCIES SENDENCE IN SOCIES SENDENCE SENDENCE SENDENCE SENDENCE SOCIES SO

受験準備物學的時間

分面白い程効温が出くないはなられよを調整的に関すている人名も頃にはつきりし思いが出くのはのは関係を受ける場合のないでいる人名ものは、の理解明を受けるというというないというというないであった。

借九六八七話電

登錄高標 事實特許

注 許

610

健康第

家庭必備藥

海中胃動皮螺 風跡 硬膚人 疾症病化疾病

客 映 症 ドイツミン研覚元 名古量市 此事任益養品會

名古屋野科大學野院御常用

模造の安物あり

うエルカ **微谷のり子** 

河駅高久惠

田家繼勇

量やなぎ

現大事

多道中

あり和光素製に創注資

手取扱店

■ 即商

本

養 劑 此式 圥 の

通じが附い 夫 12 育

十七日より 十七日より

分銭

乳幼兒に

\_==

號 型

特價 製四三二一號號號號

造 猪谷悅治司 溪 湖

孤進町二 派並可三 

登費記念奉仕大特價提供 本 溪 湖 ス トー 西浦二 朝 大連特 東京 東

南方大旅社

言 設 倫 料 設備もあります。
とは、洋式風呂、洋式便所のであり、洋式風呂、洋式便所のであります。

民衆的大旅館現はる

十一月十日まで 有効通用期間は發賣の日より 日まで有効

產地鄉土餘興

各り限に日當の興餘

十月十日より十月三十一日路

日本コロムビア書替器株式會社

◇割 31 븚 間

新宿・兩國等各驛に至る 全國各地上り東京・上野

三錢對入の上申込まれたし

トプの行は ・ラ受く で学師情く ルース語ま

何が彼女を裸にしたか?

三等運賃の往復二割引所定の割引證引換に二。

◇割引期間

◇割

31

方法

♦剧 31

白木屋內吳博事務所迄郵祭 各産地組合又は直接に合場の

當分の間左記割引室料を以て御奉仕い 割 引

たします

三圓六〇銭

大總市

ナニワホテル

電話七一六四番

一個人〇銭 二個四〇銭 二個人〇錢

は日本記は経常を開始することがよるにです。 では日本記は経常を開始することを決視し常地というでは日本記は経常を開始することを決視し常地位で、 により在立様機関の崩 をおか、その後駆倒の崩 をが、その後駆倒の崩 をがれるとは二酸の砂糖とが、なり経算上不利なるより軽等が速 でするためが全度の銀速総合で、 を決視し常地というなどを含し来つたもので、 を決視し常地というなど、 を決視しなが全度の銀速総合で、 を決視しなが全度の銀速総合で、 を決視したが、その後、 を決視したが、その後、 を決視したが、その後、 を決していると、 を決視した。 でするとは、 を決視した。 でするとは、 を決視した。 を決視した。 を決して、 を決視した。 を決して、 を決して、 を対して、 をがし、 をが

銀建綿糸定期

◇取引の内容と利用の妙

近く上場される

一蔵障あての情報によれば左の娘とおける日貨郷産物を事官より大

上海の日貨排斥

逐日惡化す

わが在滬商務参事官からの情報

領東大米標書 濱 阪棉 生 結現 系差系物金申

たな性の近に一般能不安服態さ植食ち株倒は一質に低落 際職態理事會を加を日本が担郷したるに使り一層関際結構 にした一時能密観さいふべきであつた、選邦には米園の國 にした一時能密観さいふべきであつた、選邦には米園の國 

十五日 海外銀塊冴えず上海標金は風保合へ内端端不聽書本も保合へ入機市況は株式軟質を反動狙ひの取り、落付きを検ぎ反動狙ひの取り、落付きを検が反動狙びの取り、落付きを検が反動狙びの取り、落付きを検が反動狙びの取り、落付きを検が反動狙びの取り、落付きを検が下れて重なとは関係をは目支時局別を設定した。 で頭重な上海標金は目支時局別を設定した。 で頭重な上海標金は目支時局別を設定が上海標金は目をが拒絕される。 で頭重な上海標金は目支時局別を設定した。 で頭重な上海標金は目支時局別を認定した。 で頭重な上海標金は目支時局別を認定した。 で可能とも更に大きくなった。

一寸中休み状態

**十五日** 元代分

歐洲向け接續

大洋建を思切り 鈔票建を採用

撫順炭販路擴

運賃二割引上げ

けふから即時實施

九月中の

カ月中における大連民政警管内の 東架行派(左の近) ●架行派(左の近) ●整通作物 ・前月迄の氣候不順のため一般に ・前月迄の氣候不順のため一般に 農作物作況 大連民政署管內

五品市場 綿糸銀建取引

五七〇

等株 四十六個七十個 等株 四十六個七十個

二十日より開始する

一分引下げ

於て邦南との契約品に對も一方 成立まで公共の秩序及び生活の 當分從前の制度に做ひこれが改 銀行は十九日より公定物程率台を、審産物は事件直後海峡公會に 第一條 地方主持委員會は新政権 第三條 財政副の組織及び護限は 【オスロ十七日費】ノルエー同立外國品に新規契約を行つた 総 則 第三條 財政副の組織及び護限は 【オスロ十七日費】ノルエー同立社回は排目貨の永續を見越えて 達え下

愈よけふから開廳す

遼寧省財政廳の

大きな。 「一方では、ことが出来る、既に戦」るので、昨今のやうな経際領域が出来るである。 「世紀和子僧が保に上記の経験によっての希難が出た。」 「一方である。 「一方ですがそのほかは、「一方では、「一方ですがそのほかは、「一方では、「一方ですがそのほかは、「一方ですがそのほかは、「一方ですがそのほかは、「一方では、「一方では、「一方では、「一方では、「一方では、「一方ですがそのほかは、「一方ですがその。」 「「一方ですがその。」 「「一方ですがです」」 「「一方です」」 「「「」」」 「「」」」 「「」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」 「「」」」 「「」」 「「」」」 「「」」 「「」」」 「「」」 「「」」 「「」」」 「「」」」 「「」」 「「」」 「「」」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」」 「「」」 「」」 「「」」 「」」 「」」 「」」 「「」」 「」」

內地株低落

出廻に影響

456.1 115,346,4 5.051.9 2,250,8 378.4 576.3 3.109.6 12,750.2 2,147,2 92.9 1,285.9 20.3 171.9

240.5 42,6 177.2 58.0 79.3 57.4 198-3

25.9 179.0 16.4 825.9 104.7 336.2 364.8 28.072.3 451.8 1.444.5 840.3 101.4 1880 1,224.9 282.1 1.940.5 77.9 £.9 681.5 2.418.3

384.2

189.2

敷柏柏

YES

其他ノ油類



東屬衛援所(大連山縣道)

東屬衛援所(大連山縣道)

東屬衛援所(大連市大)

東京縣 (大連市大)

東京縣 (大連市大)

東京縣 (大瀬市)

東京縣 (大道・)

東京縣 (大道・) 

六九三兩五 六九三兩五 六九三兩五

出來高。 (銀對金 出來高。 (銀對金 出來高。 (銀對金 出來高。 (銀對金 出來高。 (銀對金 記言)

當市弱保合

前一面 様二面 和10 至20 至40 至10 至40 至10 至40 至10 天40 天40 天40 天40 天40 天40

日支事變と一

かちして職業の決惑た軽てから時代 しなかつたらごうなるのか。これ は少くさら縁しであつて、先づ之 なからして、発づ之

國際聯盟の活動で

米國官邊の意嚮

日支の直接交渉で

に對し滿葉の特殊地位を與へる一次の範囲を超越しない限りアメリカさしてはこの問題に傾れない、最近歐米人の大部分は滿ない、最近歐米人の大部分は滿ない。最近歐米人の大部分は滿ない。最近歐米人の大部分は滿ない。

**圓満解決を圖る** 

理事官にアメリカの表 になっては大江何等場 は來してはないアメリカの表 をものでなく具職等時間内には未江何等場 がなく見職等時間内には未江何等場

日

孙村

支那にも通牒

外樹より澎酢し軽つた不職條約第二條に基く法意懸色の通厩を主変した。その『上海十八日養』フランス公使ウイルデン氏は今日午後外変部を訪ひプリアン

理事會の紛爭解決案

日本軍は三週間以内に撤退

**直接交涉に代表派遣** 

成就を危ふくするが如き一切の行動を差し控ふべしこの確信を有す、サード・プリアン教育を見い、 一大の大きないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大の大きないでは、一大ないではないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないでは、一大ないで

告書た送達する等であるがその全女左の知じ ・九日費】フランス外根プリアン氏は十八日マルテル駐日大使を通じて左の通牒を日本に通達した、個不職條約客緘盟門よりも

行動を差し

一控ふべし

### 印刷服 の野紋を魅ふるが如うなに出づべ一からざる旨理事會 傍聽に異議ない

事理は飽く迄質す

たますーパー招請問題ほ日本の反対にも向らず多敏決を以つて をがその後の報告を見れば 理 本でで 飽く までこれを質す 要ありさ考へられるので 飽く までこれを質す 要ありさ考へられば理した。 れるので 飽く までこれを質す 要ありさ考へられる。 ないまでは、然じ質問するよう
を対した。

十七日理事會の決定に基さ

ブ佛外相我國に通牒

幣原外相閣議で報告

すかは感感が日本に制裁を加へてあると云ふことを理解せぬ結果である、アメ

なが多い自分はよく之を

国業の遂行を動せんとすることに 一然繁な彫数してゐる いってあるが、その結婚蜜迅速は ために政局の推移に海賊の出来のこの場合政態を掠ます佐つて常媛 を得ずさするに至るやも知れず歩 では、一方難風の後後季が得れれ ここ、ならば戯は強の周織統一の

できれぶり来溶腹部機の酸医調節ではれることが最も認識を統一することが最も認識を統一することが最も認識を統一することが最も認識を表する。

各重臣は

現內閣支持

短歌全體系の案内書大成さる

**帯盟の知識は** 

我代表部の意見

第二の反抗

宅

B

金町子

部

A KARESTON

### すまでの處米京より谷園政府

家田の後合

園公の上京と共に

重臣會議開かれん

察一に似て唇るさころに喜美の心 に近離さいふ背年があつた。 は気とげ 〈 通つて來る客の一 わ

な時は、「「「ない重要な話でもあるら」「オヤ、いたまに放塞と二人で来るが、そん たの中に、 たまに放塞と、大抵戦りでやつて來る 喜美はさ

日本の行動は正當

之を支持する輿論喚起が必要

歐米人は支那の逆宣傳に迷ふ

米國武官奉天で西

前る

用出來の職門は滿洲

ス目朝日曜にもか、はらず咄蟾蜍 東大事を耳にするや非常に強盛の この野が離まつて変た近く 最を聞かる からはれて来たので政府のこれに いい はらみ一歩ためやまれば国家 川崎線経は井上戦松を訴の同様の この野が離まつて変た近く 歌さるもの さんこれで来たので政府のこれに いい オカ目の臨時職 公の上京を共に東臣會勝を関かる あらばれて来たので政府のこれに いい オカ目の臨時職 公の上京を共に東臣會勝を関かる ものました。 しのました。 この ました 関い では、東大事を耳にするや非常に強盛の この野が離まつて変た近く 画 歌かる

かれえ、きつさ」
かれて、事美はハッ
でで、は、一般にある。
でで、一般にあるのがな作ってるのだ
のだしは、おのがな作ってるのだ

時から、喜美には、彼が取動づけ やなかつた、ほんさは、もつさは出来なかつたが、初めて来た あたしは近藤さんを待つてるとには触れないので、一味知るこ るで寮一さんの通りなんだもがってこしも微は、さういふこ じつさこつちから見て居るさいで、

んの通りなんだもの

一般讀書界の熱烈なる支持を得るものなることを深く信ずるものの價値を有するもののみとなしたるが故に、歌壇は勿論學界及び

式體

し、各篇の内容に就ては、夫々の權威ある監修を經て、眞に永本講座の紀輯に於ては、かりそめにも輕薄なる方法を愼み、執管られなかつた難事業であつて歌壇未曾有の大事業であるが故に、

することを明合せ午後 一型に在京代職士會を開き物に大変の を開始し世別国教の学 間壁、政局で装章につう観歌経験を開き物に大変の 時本部に緊急代議士 十八日の午後臨時緊急競部會 を歌襲するに恐びず き起すやも減り離いのた電政。 を別めた會は現下の一点の挑砂は殊に明大なる局面。 犬養總裁の演説要旨 なった。

問同総部會では適宜の成而は総所信を明かにすること、なつた ・ 見せるのが、どうかとて、十日と 一楽歌に一度位、きまつて純な て除ってしまふのだ。 女給たちを傾におかず

えみ子の夫は、 えか子は目ざま

なかつた。既に銀がふさいで来る れたはつきり贈えて、闇を抑るこれをはつきり贈えて、闇を抑るこ を注いで さう云ひ作ら、事美の原をつい

してゐるのださの意見た發表

第十二卷

大 歌 體 管

製草文 四年 大學士

四學博士

第十卷

第十一卷

特殊研究篇印

第七卷

國難に當い

心して

政友緊急代議士會の

內容見本進呈(鐵)申込 皇御 九日配本開

昭憲皇太后御歌

**腾造-計算-鑑定** 廷祭設計一監哲 宗像建築事務所 大連市連鎖商店街広小路

えか子は年がですぐさ事業の職 は、れ

もう來るわよ。きつき。今

法院長も乗務

米側シカゴ市セントラルミルウオ 首の中台せかなした の観道會社 米國鐵道社長

果大難局を打除するため猛進すに一任するさ共に嘉富紀末し、

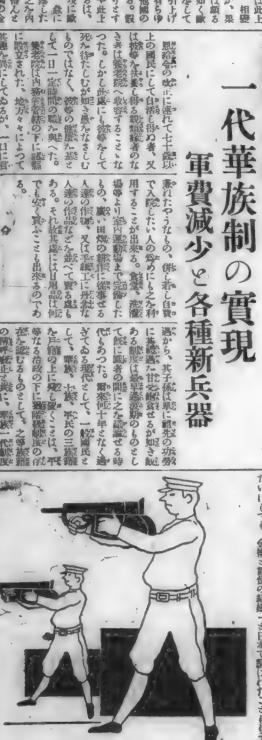
の程上帯に、正明地やであったが、目標の機道事業の歌響した、単瞬には、 を発気にて来速を見た、単瞬には、 大型はる観光が目解で密地には、 が軽なる観光が目解で密地には、 が軽なる観光が目解で密地には、 が軽なる観光が目解で密地には、 ができます。とかして一端であったが、ま

「いらつもやいまし」

つてのな、さつき、そつさやつさはこんなに称くのよ。人よせの術 「あら、眼をするさいつて つたやうに、はしやざまはつて居住のでは 御馳走機だめ。今夜来たら、 喜美はさう思ふさまた滅がまもつさ、ほかの人を――」 るながれるの 、泣いてるよ此の人は一に、一杯になる。 此二三十か 和歌の 第一回配本と同時に全會員に漏れなぐ 百科全書

をみたので、総銀運動に確理を使しれる、然しながら世界師に放送機に悪化し既に二割頭の使じり 依然確理を継續するものと他ののはををといる。然はながら世界師に対

#建二號東せんさするの語が掛上 の恐慌を感じこれが打墜策さらて は多ながある。



なり出来る。兵服は鉄環をはちき はり戦いもので、千菱安射することが出来る。兵服は鉄環をはちき でいった場合は、より以上の能力 た保持することが出来るやうになった。それに日本類様の種々の兵

せしめるも飛園 さいふものが左標が配に値するもなっての四酸に難し にもなる連中もある常低には難放 しられる連中もある常低には難放 があつたり、食ふためにはカフエ るといふのであった。 近線度 からばいるのであった。 近線度

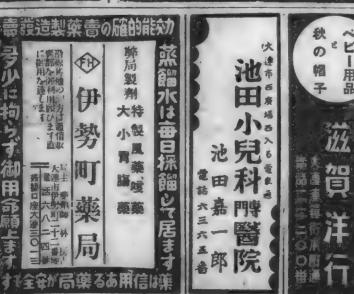
本さが情報記でも取った 今 経々さ共流れ

いったセンセー も、語の三年よりもいざ事が有るの位、之か衆語が、る關係より、任然六ケ月を除めて、あれてれ、職智にも動加せらめ、なかして、進め上をれている。

麻袋强保合

奥地市





や早や避け難 財界悪材料の續出に

藏相豫算編成を急ぐ

磅建運賃を繼續 割方値上して

果東十八日景」政府は東る十二 めその下に融機機を置き二部六縣 の下に連続できる、配して振物院の を新能するがはでその能能につた続り部長は解伝さら二部は海外 では既に径政際理像が委員會で、役職事務。取扱が部長を制伝さす を置き徳東の秘書、文書、會配の事務と を置き徳東の秘書、文書、會配の事務と など、本月中に遊聴局の徹崎を了。谷部に三縣を置きその他に総御縣 事さなつてゐる、配して振物院の を置き徳東の秘書、文書、會配の事務 事になってゐる、配して振物院の を置き徳東の秘書、文書、會配の事務 を置き徳東の秘書、文書、會配の事務 事になってるる。配して振物院の を置き徳東の秘書、文書、會配の事務 事になってるる。配して振物院の を置き徳東の秘書、文書、會配の事務 事に対して、 を置き他東の秘書、文書、會配の事務 事になってるる。 を置き他東の秘書、文書、會配の事務 事になって、 を置き他東のをでした。 を置き他東の秘書、文書、會配の事務と 事になって、 を置き他をでいた。 を置きをでいた。 をでいた。 をでいたいた。 をでいた。 をでいた 大連を經由する 綿糸布が増える 營口の統稅徴收から 

は十九日午後より後患することとは十九日午後より後患する 連絡扱開始

瑞典も引 機嫌続祭

上海標金は不要な像へたが各市 上海標金は不要な像へたが各市 全定期取引へ単位終) 標金保合 當市强含み

出來高{湖江 百萬圓

**料於和井波廳**吉 電話九一三四番 四喉科醫院

薬を養の 神仙松葉食(松の翠) 大座市播劇町二二、は腰町電骨北入町船輪元 佐々木洋行

| 本年度出版であることとなったの | 大学などの大学について歌像 | 本年度出版であることとの取扱の | 本年度出版である。後二日は 本年度出版である。として、一部である。 をである。 大学版を含めたというでは、 大学版を含めた。 大学のを表演してのな。 はの答の。 はの答の。 はので、 大学のを表演していて歌像 について歌像である。 大学版を含めた。 大学のをできた。 大学版を含めた。 大学のをできた。 大学ので、 、 大学ので、 、 大学ので、 、 大学ので、 、 大学ので、 、 大学ので、 、 大学ので、 、 大学ので、 、 大学ので、 大学ので、 、 、 大学ので、 、 、 大学ので、 、 大学ので、 、 、 大学ので、 、 、 、 、 、 、 一日から

繁えわれ

我は眠はん、我もは恋い。女よれば眠はん、我もは恋い。女よ

名に水久に繋えあれ。 をよ、共に飲ひとれがなき類な 悪ひ、密郷たりとれがなな思ふ 悪ひ、密郷たりとれがなな思ふ なは今恋し、されご友よ安んぜ ちれよ、南瀬は有の逝げるその

けられる日電旗は着が聴き血を いる日電旗は着が聴き血を

迎 改善没 すらさはあり

◆佐よ院院の搬は火復我を寄せん さするの徴あり、一様せんか、

を開きして別かに飲ひし野な今でな知るや、我に若かりし書様

再禁せよ

萬一の場合の

常務赴任 林撫順炭會社

在奉外國商社の 開業申合せ

行政準備委員會立案

日本通ス 中東鐵路 に轉任

事になった。 東京特電十九日要 年月本通さもて知ら 年月本通さもて知ら 年月本通さもて知ら 年月本通さもて知ら 年月本通さもで知ら で見た 本」ので見た 本」の

**海雞野車空車理器**滿 を対するなが十一次、村

大の呼、延嗣海艦六十七些、航海敷二五九時、打海海艦六十七些、航海敷二一一時にして前年同期に出て前年同期に出てるるが航海敷四十三時を減少、1000、延嗣海艦は爆販六隻減少。1000、延嗣海艦は爆販六隻減少。1000、延嗣海艦は爆販六隻減少。1000、延嗣海艦は爆販六隻減少。1000、近衛艦は爆販六隻減少。1000、近衛艦は爆販六隻減少。1000、打海海艦六十七點、航海線) る、其の他においては大差ないが の減率であった、九月中の廃地物 が最高は左の短し 東張高は左の短し 東北高は左の短し 東北高は左の短し 東北 地 数 値 全 額 州 内 11181112頃 1047天金園 州 内 11181112頃 1047天金園 17人0 東京 地 数 値 全 額 17人0 東京 地 数 値 全 額 17人0 東京 地 数 値 全 額 17人0 東京 11107至01 1250日 11107至01

大八八五五二一一一一世 

郵目東東鐘鐘大大銘

三厘の下窓である、微製源機は地の五十九銭五厘に比すれば約五銭

不不九不五四五五三八 不不九八五五二八 九四八五五二八 中申〇申〇〇〇

撃を流したちも本月中旬表 時局突 が味であった、相場は月初來都好 が味であった、相場は月初來都好 が味であった。相場は月初來都好

安高引寄 安高引寄

豆續落

地元にて一家を 行機派にから

入荷薄乍ら

資氣强で

1 盆类

常市 閑散 産

**取**髙栄

(E)

私の単校で虚戦な生徒八

人が飛べなかつたなら

若し人が空を飛べなかつたらこんないは

見られぬ珍寫眞はからく見ることが母素なかったでせっ



## 良くなつた國産の毛糸

さら、いろくくな種類がありますが、ま」る媒介けのものは三個八十銭、橋では、一般に用ひられるのは日本手科 発りのごくらなやかな地切の形式 さピーハイブでせう、ピーハイブ で四個計銭さなつてぬます、地塚 は だールイズでもう、ピーハイブでもう、ピーハイブでもう、ピーハイブでもよび 「にスマートな運動用のスウエータ から上海手科さよぶのは正常であ ルさいふのは手ざはりも日本手科 から上海手科さよぶのは正常であ ルさいふのは手ざはりも日本手科 から上海手科さよぶのは正常であ ルさいふのは手ざはりも日本手科 から上海手科さよぶのは正常であ ルさいふのは手ざはりも日本手科 から上海手科さよぶのは正常であ ルさいふのは手ざはりも日本手科 から上海手科さよぶのは正常であ ルさいふのは手ざはりも日本手科 まっちょう 日本手科で 大きは日本手科(作) は 細二個、極郷二個十銭さなつてね 分か、つて一本でも締める手科で ない お値段も昨年より二割方安い

ないます、江皮がボマードや沢の するさ中折の山の折目やリボンや て続いアイロンで仕上げてつけま 遊頭りに擦りますさ大幅は静態に で洗ひアイロンで仕上げてつけま かけます、リボンは別に揮動油 たかけます、リボンは別に揮動油 で洗ひアイロンで仕上げてつけま するさ中折の山の折目やリボンや て乾かします。もし恋養したます、かういふ注意をしても時さ やに洗り想をさとのくて鬱やます、かういふ注意をしても時さ やに洗り想をさとのくて鬱や光や火で乾かさないで麩たちやん へ恋嘘器に入れて飛巌アラッ 雨にわれた場合には日外し七

たいものです。又情子が全性に古に と対が細胞になったら陰でして敬き とれたけの手入れたして優き とれたけの手入れたして優さ の時郷敷油やペンデンな

良くて安い

大連神明高女パザー

の賣品

製法と材料のお話

化粧料六つ

なくなつたり残がくずれたりと 古いので三皮の裏と表からよく流ら手入れなよくしないこすぐさ か顕教治な皿に入れて脚プラシのど んなに高僧な上等の帽子 | 珍駄できたなくなつたらペンジン 外科内分泌病

帽子の手入れ

斯うしなければ永くもたぬ どんなに高い上等な物でも

|お|| 検陀のやすい上にも (はきつと除くことが出来ます

さんでき要妻のうつし書でられた倉本少佐!!その院の 私の餌めたも日の名残の顔森田 社會的自覺なき生活を恥ぢよ 正月號原稿募集規定/

主き失

くるされば

全社

丸山茂輔

蔥 森田草平

吹ヘラ・大陸の白奴隷

戰爭手記

書州の暗泉街に無く日本 のみだ!!可能な軽

純情

東海地方特輯百

ました、秋のお母様方に祝みたいを養って頂きたい事です。食物料を食べないで腹で物か食べる智様がなって頂きないで腹で物か食べる智様がないでないでないでないでないではいいました。

のです、飛行艦は中央の突縦に繋がれますりです。飛行艦は中央の突縦に繋がれます。この緊急は艦慢二帳にわたつて医癒された他行艦の繋部作業をやるさきに上から踏らたられ切つたニユーヨークツ子も傾このバルコニーの四帳に立つて輸送しく下外の展散を眺めてゐるのがが地上千恒百尺さいふ世界最高のエンパイヤステイトピルの移められた頂上の藝です。高い壁橋に映が地上千恒百尺さいふ世界最高のエンパイヤステイトピルの移められた頂上の藝です。高い壁橋に映

頭で物を喰べる

度むが安しさでも明ませうか。いければなるまいさ内心があるより いればなるまいさ内心があっるより でしたわけでした。が変するより

が水夫人に二兒を育てられる場合とれたさのことですが、其虚までされたさのことですが、其虚まできれたさのことですが、其虚まできれたさのことですが、其虚まできれたものことですが、其虚まできれたものことですが、

習慣を養

好き嫌ひは我儘

- 氣儘から起る事

からもう一ケ川以上になります。この女が他の呼校に率先して厳酷な生徒に對す

第五十一頁より第五十八頁迄削除)

猪俣津南雄

▽混血娘。街…北林

◇親子の愛情の縺れ ◇戀愛の 人婦愛のもつ ◇友情の ら久れ つ米 れ正雄

◇グラビヤ ◇グラビヤ ダ 西 條八十

◆こんな宵もあつたつけ

◇お小夜の夜の思出

\$

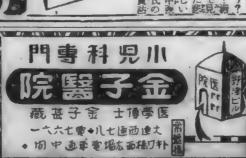
さや

字野手 小島政二郎 店本

東京丸

₽. 央心 入 五 公 階







武事者イ

粉幕東亞

日本

佐々元十

本誌を飾る六大長篇小説 本誌を飾る六大長篇小説

0

安部

心

・金色の柩車 淺原 六朗 ◇妻

。地下の合唱一下村千秋 三の戀 給(君代の卷) 片岡 廣津 鐵兵 和郎 0全國手 ◇愛する農村婦人に與ふ… ◇何故に秋は

賦

春海

宏

森田

草平

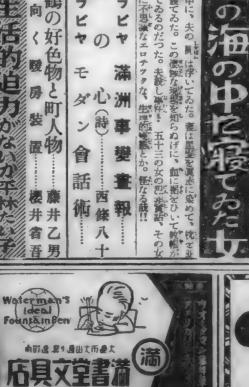
◇(グラビヤ)初

冬

容

杉山元治郎

正木不如丘



まれて大速よりの職職を経動して 単に集め線まれた二日職きの体は 単に集め線まれた二日職きの体は から今月一杯は概都が絶えぬであ にこれる消電パスの戦争が変更に から今月一杯は概都が絶えぬであ であるがまだ部分は激動を見ぬ を見るがまだ部分は激動を見ぬ を見るがまだ部分は激動を見ぬ を見るがまだ部分は激動を見ぬ

変送がらて來たので酸酸酸器 本版軍部会館よりメリケン終五 本版軍部会館よりメリケン終五

避難鮮人救濟

交事態に際も本社が透

第分減電車を 現状を持續 入江事務談 入江事務談

紅葉觀客で賑ふ

祭日日曜日の和尙山

まだ當分は大丈夫

歐滿洲青年議會

清原縣の

奉天にも强盗

行き悩む 瓦房店自治制

在満邦人はよく

地委選

本自年前滿一正副建議を訪問で 本自年前滿一正副建議を訪問で 本自年前滿一正副建議を訪問で 中後約束により岩模首別を訪問で 非常に多化中心特に十分間會見 非常に多化中心特に十分間會見 理言決心を有する旨語られたり 要言決心を有する旨語られたり 要言決心を有する旨語られたり 要言決心を有する旨語られたり 要言結束を見るに至りたるを書 【章天】全瀬郡彦職で會上京委取 から十七日来天省版に左の好き入 上京委員便り

古城子露天掘の

スキップ捲完成

炭礦機械化の具現

高まるにつけ販路は経々機 後の販販兵された 関城であつて、海洲草県の らずにまぎれた 関域であって、海洲草県の らずにまぎれた であって、海洲草県の らずにまぎれた。 はなり、 
のは、 
のは、

本教学事 一 正大歌学が通行中教師を ・教学事 一 正大歌学が通行中教師を ・教学事計会部の所在を問ふコレが ・大学が、一支那人大歌の所在を問ふコレが ・大学のでは、一支那人大歌が、一支那人大歌のでは、 ・大学のでは、一支那人大歌が、 ・大学のでは、 ・大学

以上の人々は治療 せられよ

確なまれに水く苦しむ人、 ではんでゐる人、 無症にて永く身、常に復さら人、 動悸高ぶりにて種々様 のほ

0

地方委員顏觸

瓦

店

(四)

無順で開かれ

青聯演說會

時局柄聴衆堂に滿つ

販賣を許可

滿洲日報社旅

我出動部隊

匪賊ご交戦

税捐局の

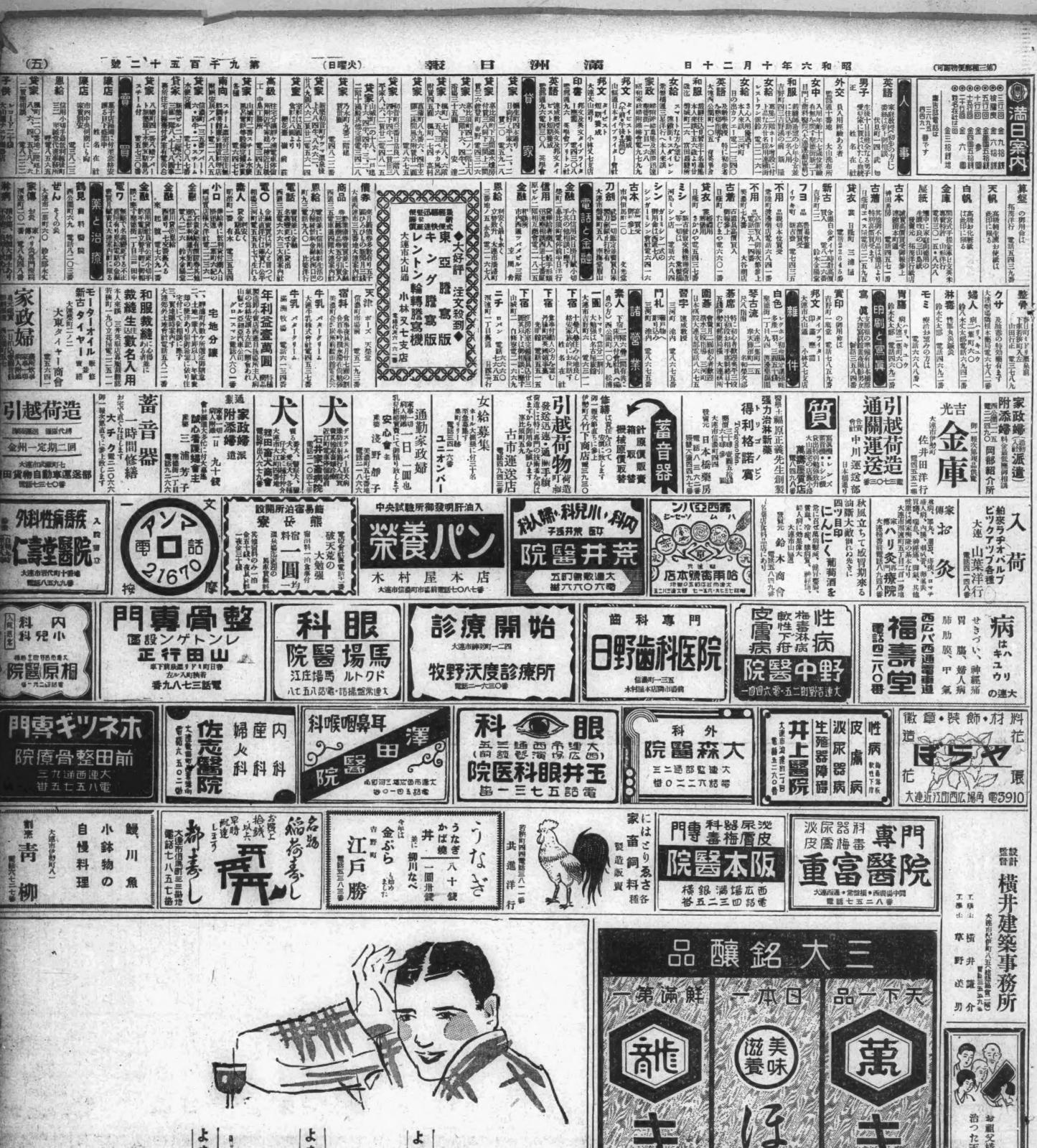
輸送を開始 

銀人心も安定し燃業も主極東海に及んであるが長崎では指々東京教師の後業が大のる文目線の後業が大人の一般に対いてあるが長崎では、八月分像路上の横に及んであるが長崎では、八月分像路上の横に及んである。

郷軍の射撃會

慰問品を贈る

困る人。





よき慰安者! 而も陶然たる愉楽境に導く を癒し身心の安息をはかり 夕の一杯は ひねもすの疲勞

朝の一杯は 其日の元氣を増 し精力を旺んにし 活動の原動力となる 能率を増







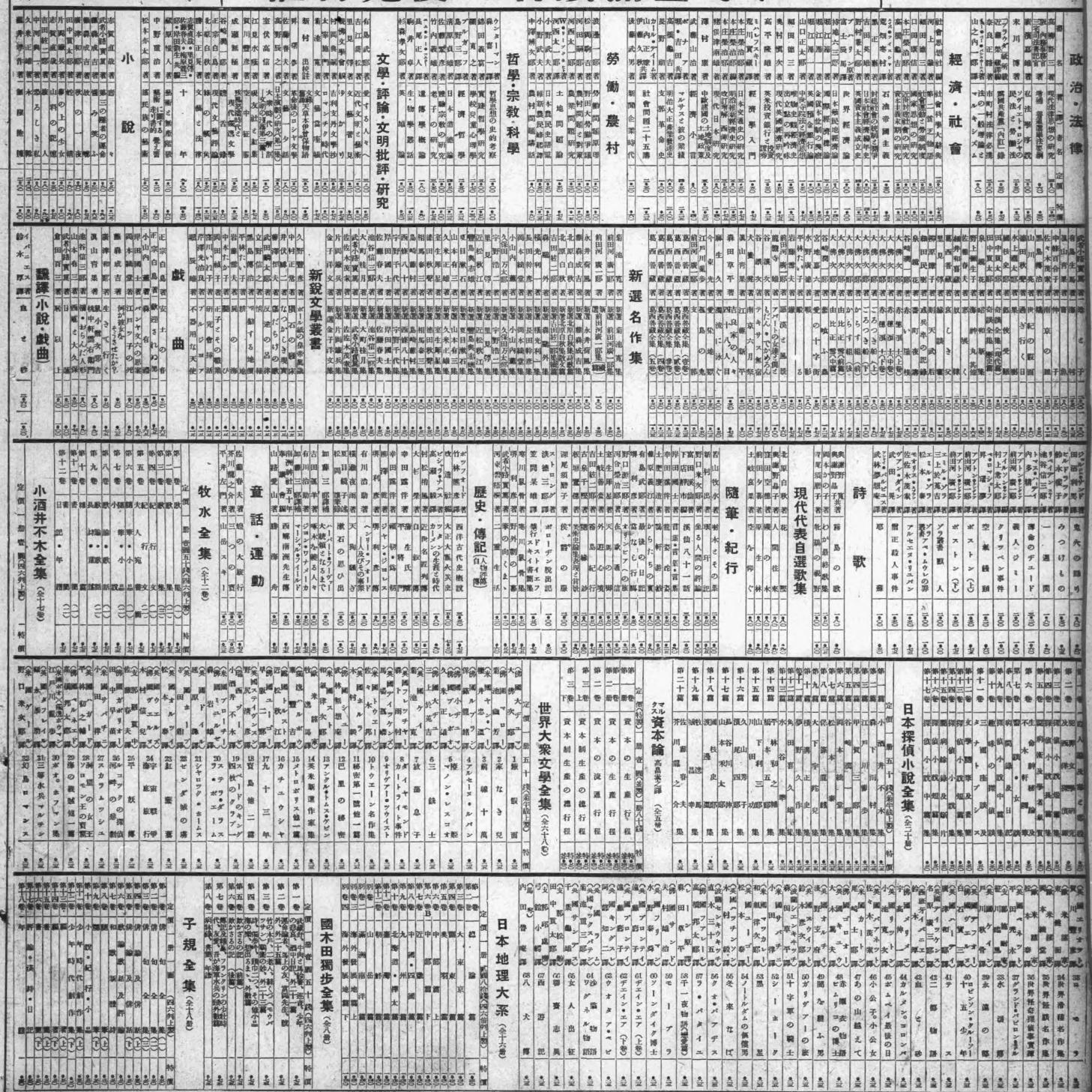


## 供提大價半腦證數

一價特のこてしに著名のこ-

權特先優の者讀滿全ぞれこ

の店書滿全 氣人大的到殺



K

の接

小心腹之助氏を挑戯した市長融館を大連市長は低に前関東脚離産派長

は暗黒王アル・カボネに今日有果

大連神社の上棟祭

來る二十二日午前十時から

滿州總代理店

大 原 薬 局 日本重要株式會社

日

錄

器

日本金銭登

古式に則り嚴に執行

六、ピラ、パンフレットki に貼布す に貼布す

小川氏承認

した智報告之れに黙し満場異議な なほ市會本會議は廿三日ごろ除會 の果定である

大連市長詮衡

カポネ有罪

鷲澤與四二氏

常趣支一官蔵は頗る昼后してゐる」で脱意を有せすさ解へらる、青々聞きの電話标鑑し販泥不明のため「青々哈爾に配ひたる蜒しなるも飛ばれルピン特體十八日韓】青々哈「春干、海拉樹より一族地毯のため

日承線の電影口市會議技施で打監一下、一下、一下のは「不成談を乗めたが同氏は十八下に決し際単端芸脈にある同氏に

り破兵三大隊及び機職統一強に後遂する智で撃するに南軍ナナは歩兵級三千、破四門 一般さ岐戦単さであるが、南軍が力は歩兵級三千、破四門 一般さ岐戦単さであるが、南軍が一般と岐戦車であるが、南軍が一般と岐戦車であるが、南軍が一般と岐戦車であるが、南軍が一般と岐戦車であるが、南軍が一般に過ぎする官戦は頗る髪原してゐる ご戦意を行せ中さはへらる、青々に電戦は頗る髪原してゐる ご戦意を行せ中さはへらる、青々に電戦は頗る髪原となるという。

決戰を避けて

九日韓市内一町位の

入連市長後任

小川氏受諾

十九日市會議員協議會

エチソン翁

をは、 をはずてるた意明王エチソン就は 一大日午前三時二十四分邀去とた 本様けてるた意明王エチソン就は 一大日午前三時二十四分邀去とた 十八日午前三時二十四分邀去とた 本様けてるた意明王エチソン就は 日午後小崎子器へ接 であるのに耐くなつ

投手の交替が

苦力宿舎に强盗

たるは獨り菊正宗の光榮なり、一世の祖無審査の貴狀を得可り其麗質を絕識せらひ向ふ二か年間無審査の貴狀を得大阪酒商組合審査會に於て金牌を受ること連續八ケ年に

菊正宗 愛 鐵

谷

商店

大連市監部通

**抗後屋蟹店** 

洋服類舊裝

莉

正

中の最高名譽

開城するか

依然資々哈爾軍に戦意なし

決戦を選げ開城するかも知れない 活動に出れば激らくチ、ハル軍は 活動に出れば激らくチ、ハル軍は 西部線危險

口危殆に瀕す

に包圍され

藤巡查から悲壯な「最後の通牒」

するもの織出し、東土金盛幹の今 逃亡兵が

機力に対しています。 一般である。 一をある。 一をである。 一をである。

脱税に對する最も重い形が言波の決な下した他の宣告ある際に 大連刀剣同好會の

圍ひを 逃げ

んない 真はエヂソン強

土塊崩れて

無殘壓死

松養成(三しと共に十九日人) 郷海美州郡生れ李磯縣(こし)

六十おやぢ 古同地平和衛料理 無地料理·匹豪東樓 出す

濱田看守長は

全く無關係

大連刑務支所内の怪事實

次第に眞相判明す



上海の暴徒大學

內外棉工場襲擊

陸戦隊の装甲車出動

二個その他表

おる大連前民政器財務課事務傭人 木村高洲男(ごごに懐を打明け、職 を続けてゐるが、外部さの連絡 その母親が耐務支所に総故 か行政整理を控へてこれ 六大學リーグ

類等價格約千

二十三日 慶法二回戦二十五日 慶法二回戦

し、以て山田、

早慶決勝戦ある時は 早慶快勝戦へ無き時

日割左の如く豊一された早野球

題を員に限り属一不都合の行為が有り組合員に限り属一不都合の行為が有り

認公

大連洗染業組合

務所 師師三八〇七

◇徽章佩用なき者は組合員ではありません徽章の有無に御注意 柳島は左駟頭合顧業な左嗣に佩用して原ます○ 法外に安き料金は必ず危險を伴ふ○ 法外に安き料金は必ず危險を伴ふ○ 左記組合事務所に御申出戦トルば調査の上解決数



参せざる事間々有ります御注意申上げます

クリーニングの御用命に就て

栗・ツブルカステーラ 東京風菓子謹製 用粉字 製物

0 西洋洗濯洗張京染印入染物 世界各國酒類 食 000

日本各地名産 小鉢物 御中食 おでん

三十錢 十五錢

#### 戸外デ 宣傳方法決まる ふ市役所で協議

計共同諸艦の兵州デーは陸鞭の通大連民政署、大連市役所、諸域會

臨時競馬 第二日午後

PR 6 牧 PHK

結果、木村、十時職電守の陥棄が の手に引きし

中可なものでは「娘によならない。 をにかく支那さ云ふ画は所謂五 にかく支那さ云ふ画は所謂五 をにかく支那さ云ふ画は所謂五 とことのでは「娘によならない。

あ布画用ろ

れに對して交がはないさ思ふ

連減務支所長は事質の有質

でではれる立動な支那通報び、こさに土岐章子戦の如き支那は 野する認識があれ程シッカリも た人は珍しい値である

懸特約店

高局と同の

上野縣前通西町小學校前一製造 發 黃 元九条接替東京六四一五番東京市下谷區西町四十三一日本金錢管錄器八八本 4朵制製作所

特約店募集

を殴り、本村部長は同身を キハツ海突艦を敷駅の目的で市債 でではいふので

歌然の事じやない

君が代…の人気

◇全國余楽店にあります



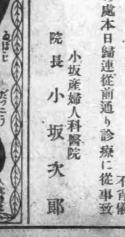


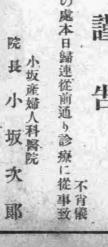


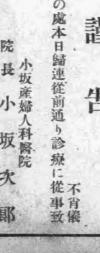


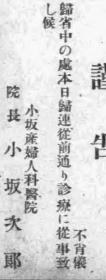


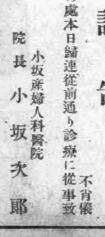


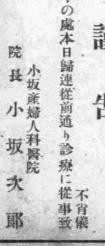


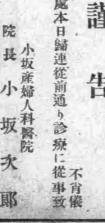


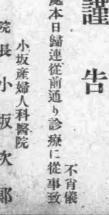


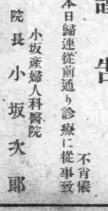


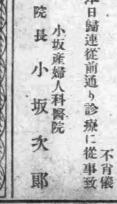


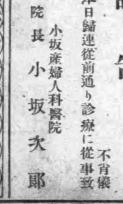












igi ya nai

SOWTH 931-12nd-DUT.

注

射の必要もな

Damatte izu no wa

Sho ko Da

20.

消费

人日は必ず契約した常年から歌いに行くさ

大都會の暗黑面(十四)
一三津井は中極戦のを楽談書を
れがらなほ話しを織けた。

河

(84)

IL)

猛

省"

生為經不肯的

歌りこん 

話しや好う

湯明伯壇 大

・ ロは一記も口なきかなかつた。相当な歌を投げてゐた。普通の人間であるのではないかされたや

三津井の話しなしてゐる中、

(開発できた。(非質品) 国入説明書(性経力) を告記している。(非質品)

器機能衰弱の回復

(獲事劳勵回丁回訂建沒市達大 富富智 1000世 母

日下語科語院 借九五八四語電

この質にしてこの量 たしました。 一層御愛用の程順上げます。からざる本品の使命に鑑み大増量を断行い所今や國民的滋養食料として一日も缺くべ明治チョコレートの質はすでに定評のある (增量十經資資物大) 明 治 製 東京九ノ 内社

記述 久久富山帯道具店 間質優良

萬泉 R 柳批判方 日後は浅さんわらず 祭カフエー 獨特の ひょうの明 ナーとはなる とりが中氣に召一 京極 上ます

され偏す中家様才の絶大なる きを愛れと極めたります

致し洩れなく粗品を進呈致し期間内にお越しの御方には平

·前座盤常街锁連連大

フ 工 ンデ 京 極 世三日より世九 0

B

迄一

素御引立の御禮ご

E 老表。ピ 2 チャトツカピソ 0

品品

エキシカホスピン合併

打でカッ

000000 00000

思って解釈した常年をおさづれ

-[7]

(3)

彼はつひに 臨時春戰

三古 志 夫 老 大 末 大 市氏 一段 泉 等治氏

炎症を伴ふ諸疾患の治療に

3

エキホスは極めて優秀なる効果を奏す

ロイマチス、神經痛、

肺炎、扁桃腺炎に用ひ鎭痛と安靜を打撲症、捻、挫、筋肉痛、火傷、感

一個五十段

二五〇瓦

筋肉痛、腰

の話したきくさ者の方が何うもよ 

(日曜火) 全く還入つて来ない。惣紋を取ばつてゐるのに、惣紋者から金匠つてゐるのに、蛟紋者から金田に

自宅で最も安全に 有田香松鑑製藥 かんそう 

る治に識思不

然

かも薬は有名な

いどうも

頭が働かない では早速ノ

かを